

第1日目 5月29日(木) 第1会場 1F メインホール

教育講演 1

9:00~11:00

アトピー性皮膚炎の病態と治療 オーガナイザー：井川 健（獨協医大）
森実 真（岡山大）

[レベル：Basic]

- EL1-1. Atopic dermatitis (AD) : focusing on environmental interactions and immune regulations**
9:00~9:30 Chih-Hung (Abel) Lee
Department of Dermatology, Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Kaohsiung, Taiwan
- EL1-2. アトピー性皮膚炎における皮膚バリア機能異常**
9:30~10:00 森実 真〈もりざね しん〉
岡山大学学術研究院医歯薬学域皮膚科学分野
- EL1-3. かゆみの側面から**
10:00~10:30 石氏 陽三〈いしうじ ようぞう〉
東京慈恵会医科大学
- EL1-4. Type2 炎症の側面からみたアトピー性皮膚炎の病態と治療**
10:30~11:00 井川 健〈いがわ けん〉
獨協医科大学医学部皮膚科学講座

教育講演 8

12:30~14:30

美容医療の科学と展望

..... オーガナイザー：尾見 徳弥（クイーンズスクエアメディカルセンター）
山本 有紀（和歌山県立医大）

[レベル：Basic／Advanced／Update]

- EL8-1. 日本の美容医療：理想と現実**
12:30~13:00 山下 理絵〈やました りえ〉, 近藤 謙司
湘南藤沢形成外科クリニックR
- EL8-2. 日本の美容医療の現状と問題点**
13:00~13:30 山本 有紀〈やまもと ゆき〉
和歌山県立医科大学
- EL8-3. Biostimulation : From Energy Based Devices to Skin Care**
13:30~14:00 Hassan Galadari
College of Medicine and Health Sciences, United Arab Emirates University
- EL8-4. 臨床研究法について**
14:00~14:30 飯村 康夫〈いいむら やすお〉
厚生労働省医政局研究開発政策課治験推進室長

特別講演 1

14:50～15:50

座長：藤本 学（大阪大）

SL1. 目前に迫る地域医療の課題

14:50～15:50 松本 吉郎〈まつもと きちろう〉
公益社団法人日本医師会会長

特別講演 2

17:40～18:40

座長：石河 晃（東邦大）
今福 信一（福岡大）

SL2. 新専門医制度の歴史と今後の課題

17:40～18:40 渡辺 毅〈わたなべ つよし〉
一般社団法人日本専門医機構

第1日目 5月29日(木) 第2会場 5F 503

教育講演 2

9:00～11:00

尋常性白斑の病態理解から診療ガイドラインの解説までをUpdate

.....オーガナイザー：鈴木 民夫（山形大）
河野 通浩（秋田大）

[レベル：Basic／Advanced]

- EL2-1. 病態・病因 Update をわかりやすく**
9:00～9:30 井上紳太郎〈いのうえ しんたろう〉
岐阜薬科大学化粧品健康学研究室
- EL2-2. 動物モデルから得られた白斑の知見と今後の課題**
9:30～10:00 岡村 賢〈おかむら けん〉
山形大学皮膚科
- EL2-3. 最新疫学と治療を分かりやすく**
10:00～10:30 種村 篤〈たねむら あつし〉
大阪大学大学院医学系研究科皮膚科
- EL2-4. 「尋常性白斑診療ガイドライン第2版2025」改訂のポイント**
10:30～11:00 大磯 直毅〈おおいそ なおき〉
近畿大学奈良病院皮膚科

教育講演 9

12:30～14:30

接触皮膚炎アップデートオーガナイザー：川村 龍吉（山梨大）

矢上 晶子（藤田医大ばんだね病院）

[レベル：Basic／Update]

- EL9-1. 接触皮膚炎発症機序アップデート**
12:30～13:00 三宅 俊哉〈みやけ としや〉
京都大学大学院医学研究科皮膚科学
- EL9-2. 化粧品による接触皮膚炎アップデート**
13:00～13:30 二村 恭子〈ふたむら きょうこ〉
藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科
- EL9-3. 医薬品による接触皮膚炎アップデート**
13:30～14:00 鷺尾 健〈わしお けん〉
神戸市立西神戸医療センター皮膚科
- EL9-4. 職業性皮膚アレルギーの現状と課題**
14:00～14:30 佐々木奈津子〈ささき なつこ〉
産業医科大学皮膚科

イブニングセミナー 1

17:40～18:40

アトピー性皮膚炎全身療法のUp to date座長：杉田 和成（佐賀大）
谷崎 英昭（関西医大）

ES1-1. アトピー性皮膚炎の病態における IL-13 の働きとその阻害の意義

福本 毅〈ふくもと たけし〉

神戸大学大学院医学研究科内科系講座皮膚科学分野

ES1-2. エビデンスから考察するイブグリースの真の価値

中島沙恵子〈なかじま さえこ〉

京都大学大学院医学研究科・炎症性皮膚疾患創薬講座

共催：日本イーライリリー株式会社

第1日目 5月29日(木) 第3会場 5F 501

教育講演 3

9:00~11:00

HPV, ヘルペスウイルス 基礎と臨床update オーガナイザー：渡辺 大輔（愛知医大）
清水 晶（金沢医大）

[レベル：Advanced]

- EL3-1. 皮膚科臨床検体からの HPV 検出
9:00~9:30 清水 晶〈しみず あきら〉
金沢医科大学皮膚科学講座
- EL3-2. 難治性ウイルス性疣贅治療の工夫
9:30~10:00 川瀬 正昭〈かわせ まさあき〉
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター皮膚科
- EL3-3. 水痘ワクチン弱毒化メカニズム update
10:00~10:30 定岡 知彦〈さだおか ともひこ〉
藤田医科大学研究推進本部感染症研究センターウイルス感染動態研究部門
- EL3-4. 帯状疱疹ワクチンが作る未来予想図
10:30~11:00 渡辺 大輔〈わたなべ だいすけ〉
愛知医科大学

ランチョンセミナー 1

11:15~12:15

進行期 BRAF 陽性メラノーマ治療の実践ガイド座長：藤澤 康弘（愛媛大）
藤村 卓（東北大）

- LS1-1. 今さら聞けない？ メラノーマの診断と治療のイロハ
加藤 裕史〈かとう ひろし〉
名古屋市立大学大学院医学研究科加齢・環境皮膚科学
- LS1-2. 進行期 BRAF 陽性メラノーマの治療—エビデンスと臨床経験の融合—
吉野 公二〈よしの こうじ〉
がん研究会有明病院皮膚腫瘍科

共催：小野薬品工業株式会社

教育講演 10

12:30～14:30

マイクロバイオーームと皮膚疾患オーガナイザー：中島沙恵子（京都大）
松岡 悠美（大阪大 IFRcC）

[レベル：Basic／Advanced]

- EL10-1. マイクロバイオーーム総論**
12:30～13:00 中島沙恵子〈なかじま さえこ〉
京都大学皮膚科
- EL10-2. 皮膚角層と細菌のクロストーク**
13:00～13:30 福田桂太郎¹²⁾〈ふくだ けいたろう〉
理研IMS皮膚恒常性研究チーム¹⁾，慶應義塾大学医学部皮膚科学教室²⁾
- EL10-3. 皮膚真菌マイクロバイオーームと皮膚疾患—マラセチアとの関わり—**
13:30～14:00 杉田 隆〈すぎた たかし〉，張 音実
明治薬科大学微生物学
- EL10-4. 皮膚細菌叢によるアトピー性皮膚炎の発症予測**
14:00～14:30 松岡 悠美〈まつおか ゆうみ〉
大阪大学免疫学フロンティア研究センター皮膚アレルギー生体防御

イブニングセミナー 2

17:40～18:40

皮膚科学の進展が拓くダーマコスメ～ざ瘡治療と色素沈着への新たなアプローチ～座長：黒川 一郎（明和病院）
清水 忠道（富山大）

- ES2-1. ざ瘡治療におけるマイクロバイオーームに着目したダーマコスメ併用の有用性検討**
小林 美和〈こばやし みわ〉
こばやし皮膚科クリニック
- ES2-2. 革新的色素沈着改善メカニズムを基盤としたダーマコスメ MELA B3 セラムの臨床効果と将来展望**
山本 有紀〈やまもと ゆき〉
和歌山県立医科大学皮膚科学教室

共催：日本ロレアル株式会社 ラ ロッシュ ポゼ

第1日目 5月29日(木) 第4会場 5F 502

教育講演 4

9:00～11:00

強皮症診療の実践～病態理論に基づく診断と治療～

.....オーガナイザー：浅野 善英（東北大）
茂木精一郎（群馬大）

[レベル：Basic／Advanced]

- EL4-1. 全身性強皮症の早期診断と初期治療**
9:00～9:30 渡邊 友也〈わたなべ ともや〉
横浜市立大学大学院医学研究科環境免疫病態皮膚科学
- EL4-2. 強皮症診療におけるキャピラロスコピーの実践的活用法**
9:30～10:00 瀬川雄一郎〈せがわ ゆういちろう〉
東北大学大学院医学系研究科皮膚科
- EL4-3. 強皮症の難治性皮膚潰瘍：病態に基づく実践的診療アプローチ**
10:00～10:30 関口 明子〈せきぐち あきこ〉
群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学
- EL4-4. 全身性強皮症の新規治療**
10:30～11:00 住田 隼一^{1,2,3)}〈すみだ はやかず〉
東京大学大学院医学系研究科皮膚科学¹⁾，東京大学医学部附属病院強皮症センター²⁾，
東京大学医学部附属病院SLEセンター³⁾

ランチョンセミナー 2

11:15～12:15

スキンケア製品による酒さ・赤ら顔患者へのアプローチ方法について

.....座長：川田 暁（寺田萬寿病院）

- LS2-1. 酒さ・赤ら顔患者の診断とスキンケアによるアプローチ**
林 宏明〈はやし ひろあき〉
はやし皮ふ科クリニック
- LS2-2. 酒さ・赤ら顔患者の使用試験結果からみるロザトロールの可能性**
山本 晴代¹⁾〈やまもと はるよ〉，林 宏明²⁾
近畿大学病院皮膚科教室¹⁾，はやし皮ふ科クリニック²⁾

共催：ゼオスキンヘルス合同会社

教育講演 11

12:30～14:30

きっと遭遇する皮膚感染症（細菌・抗酸菌・リケッチア）アップデート

.....オーガナイザー：山崎 修（島根大）
谷崎 英昭（関西医大）

[レベル：Basic／Advanced／Update]

EL11-1. 劇症型溶血性レンサ球菌感染症の最新情報

12:30～13:00 石金 正裕〈いしかね まさひろ〉
国立国際医療研究センター国際感染症センター

EL11-2. 壊死性筋膜炎の臨床最前線～多様性と共通性を考える～

13:00～13:30 盛山 吉弘〈もりやま よしひろ〉
土浦協同病院皮膚科

EL11-3. 皮膚の非結核性抗酸菌症：臨床的特徴と疫学的視点から見る診療の実際

13:30～14:00 山口さやか〈やまぐち さやか〉
琉球大学病院皮膚科

EL11-4. きっと遭遇する日本紅斑熱

14:00～14:30 近藤 誠〈こんどう まこと〉
三重大学医学部医学系研究科皮膚科

第1日目 5月29日(木) 第5会場 3F 301

教育講演 5

9:00～11:00

皮膚外科上級編：リンパ領域の手術—郭清はこうすればできる！

.....オーガナイザー：中村 泰大（埼玉医大国際医療センター）
大芦 孝平（埼玉県立がんセンター）

[レベル：Advanced]

- EL5-1.** リンパ節郭清省略の時代に郭清ができる利点とその応用
9:00～9:15 中村 泰大〈なかむら やすひろ〉
埼玉医科大学国際医療センター皮膚腫瘍科・皮膚科
- EL5-2.** 鼠径骨盤内リンパ節郭清—こうすればできる
9:15～9:45 小森 崇矢〈こもり たかや〉
埼玉医科大学国際医療センター皮膚腫瘍科・皮膚科
- EL5-3.** 皮膚悪性腫瘍に対する腋窩リンパ節郭清—こうすればできる
9:45～10:05 堤田 新〈つつみだ あらた〉
静岡がんセンター皮膚科
- EL5-4.** 皮膚悪性腫瘍における耳下腺浅葉切除と頸部郭清—こうすればできる
10:05～10:40 大芦 孝平〈おおあし こうへい〉
埼玉県立がんセンター皮膚科
- 10:40～11:00 総合討論

ランチョンセミナー 3

11:15～12:15

座長：川島 眞（東京女子医大名誉教授）

- LS3.** 患者インサイトから考える乾癬治療のSDM
神谷 浩二〈かみや こうじ〉
自治医科大学皮膚科学講座

共催：セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社

教育講演 12

12:30～14:30

遺伝性角化症と炎症性角化症：最新の知見 ……オーガナイザー：秋山 真志（名古屋大）
夏賀 健（北海道大）

[レベル：Basic／Advanced]

- EL12-1.** 従来遺伝性角化症等の名称で呼ばれてきた“表皮分化疾患”の新国際病名，病型分類
12:30～13:00 秋山 真志〈あきやま まさし〉
名古屋大学大学院医学系研究科皮膚科
- EL12-2.** 先天性爪甲肥厚症と類縁疾患のアップデート 2025
13:00～13:30 夏賀 健〈なつが けん〉
北海道大学大学院医学研究院皮膚科学教室
- EL12-3.** 汗孔角化症のさまざまな病型と遺伝学的病態形成メカニズム
13:30～14:00 久保 亮治〈くぼ あきはる〉
神戸大学大学院医学研究科内科系講座皮膚科学分野
- EL12-4.** IL-36 と自己炎症性角化症
14:00～14:30 杉浦 一充〈すぎうら かずみつ〉
藤田医科大学医学部皮膚科学

イブニングセミナー 3

17:40～18:40

乾癬治療戦略～バイオシミラーの使い所 ……………座長：高橋 健造（琉球大）
新井 達（聖路加国際病院）

- ES3-1.** ウステキヌマブ BS で変わる乾癬治療
萩野 哲平〈はぎの てっぺい〉
日本医科大学千葉北総病院皮膚科
- ES3-2.** 高額療養費制度を意識しない乾癬治療戦略
安田 正人〈やすだ まさと〉
群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学

共催：富士製薬工業株式会社

第1日目 5月29日(木) 第6会場 3F 302

教育講演 6

9:00～11:00

本邦のメラノーマに対する治療戦略の現状と展望—基礎から臨床まで—

.....オーガナイザー：宇原 久（札幌医大）
猪爪 隆史（千葉大）

[レベル：Advanced]

- 9:00～9:10 本講演の目的
- EL6-1. 本邦のメラノーマのゲノムプロファイルおよび免疫学的特徴
9:10～9:35 肥田 時征〈ひだ ときまさ〉
札幌医科大学医学部皮膚科
- EL6-2. 遺伝子変異とがん免疫
9:35～10:00 富樫 庸介〈とがし ようすけ〉
岡山大学学術研究院医歯薬域（医学系）腫瘍微小環境学分野
- EL6-3. メラノーマ診療ガイドライン 2025 の意義
10:00～10:25 福島 聡〈ふくしま さとし〉
熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学講座
- EL6-4. メラノーマに対する臨床試験の最前線
10:25～10:50 船越 建〈ふなこし たける〉
慶應義塾大学医学部皮膚科
- 10:50～11:00 終わりに

教育講演 13

12:30～14:30

地域に根ざした高齢者皮膚科診療

.....オーガナイザー：丸山 隆児（まるやま皮膚科クリニック）
磯貝 善蔵（国立長寿医療研究センター）

[レベル：Advanced]

- EL13-1. 地域包括ケアシステムとは？皮膚科医が果たす役割
12:30～13:00 磯貝 善蔵〈いそが い ぜんぞう〉
国立長寿医療研究センター
- EL13-2. 明日から始める皮膚科往診マニュアル
13:00～13:30 服部 尚子〈はっとり なおこ〉
医療法人社団なみいろの樹なおこ皮膚科クリニック
- EL13-3. すでに起こった未来～在宅医療における皮膚科オンライン診療の実際と展望～
13:30～14:00 織田 洋子¹²⁾〈おだ ようこ〉, 森 槇子²⁾, 中川 彩²⁾, 大園 亜季¹⁾
社会医療法人祐愛会ようこクリニック¹⁾, 社会医療法人祐愛会織田病院²⁾
- EL13-4. 日臨皮在宅医療委員会の取り組み：皮膚科往診の現状と課題
14:00～14:30 袋 秀平〈ふくろ しゅうへい〉
ふくろ皮膚科クリニック

第1日目 5月29日(木) 第7会場 3F 303

教育講演 7

9:00~11:00

エキスパートから学ぶ血管腫・血管奇形・下肢静脈瘤の検査と治療

.....オーガナイザー：神人 正寿（和歌山県立医大）

出月 健夫（NTT 東日本関東病院）

[レベル：Basic／Advanced]

EL7-1. 乳児血管腫の最新的话题

9:00~9:30 三澤 恵〈みざわ めぐみ〉
富山大学学術研究部医学系皮膚科学

EL7-2. 血管腫，血管奇形に対する色素レーザー治療について

9:30~10:00 長濱 通子¹²⁾〈ながはま みちこ〉
神戸ほくと病院皮膚科美容皮膚科¹⁾，神戸大学医学部附属病院皮膚科²⁾

EL7-3. 下肢静脈瘤の最新の検査と治療

10:00~10:30 八代 浩¹²⁾〈やつしろ ひろし〉
医療法人調和会八代皮フ科クリニック¹⁾，福井県済生会病院皮膚科²⁾

EL7-4. 皮膚病変から診断可能な脳血管奇形

10:30~11:00 小宮山雅樹〈こみやま まさき〉
大阪市立総合医療センター脳神経外科

ランチョンセミナー 4

11:15~12:15

座長：黒川 一郎（明和病院）

LS4. 十味敗毒湯の新たな視座：急性疾患から慢性疾患までの応用

野村 有子〈のむら ゆうこ〉
野村皮膚科医院

共催：クラシエ薬品株式会社

教育講演 14

12:30～14:30

皮膚腫瘍病理updateオーガナイザー：福本 隆也（福本皮フ病理診断科）
古賀 佳織（福岡大）

[レベル：Advanced／Update]

EL14-1. 色素細胞腫瘍

12:30～13:00 後藤 啓介^{1,2,3)} 〈ごとう けいすけ〉
がん研究会有明病院臨床病理センター病理部¹⁾,
がん・感染症センター都立駒込病院病理科, 東京医科大学人体病理学分野, 静岡県立
静岡がんセンター病理診断科, 中東遠総合医療センター病理診断科²⁾,
大阪国際がんセンター病理・細胞診断科, 大阪医療センター臨床検査科・病理診断科,
兵庫県立がんセンター病理診断科, 鹿児島医療センター皮膚腫瘍科³⁾

EL14-2. 浅い部分に生じる軟部腫瘍（遺伝子名を冠する新規腫瘍を中心に）

13:00～13:30 加藤 生真 〈かとう いくま〉
静岡県立静岡がんセンター病理診断科

EL14-3. 脈管奇形・脈管腫瘍の遺伝子異常と病理

13:30～14:00 神人 正寿 〈じん にん まさとし〉
和歌山県立医科大学皮膚科

EL14-4. 皮膚 T/NK 細胞リンパ腫, 組織球/樹状細胞腫瘍, 骨髄性腫瘍の病理診断の最近の知見

14:00～14:30 藤本 正数 〈ふじもと まさかず〉
京都大学医学部附属病院病理診断科

イブニングセミナー 4

17:40～18:40

エキスパートと考える 一歩ふみこんだ酒皰の治療とスキンケア指導

.....座長：山崎 研志（ALOOP CLINIC & LAB）

ES4-1. 酒皰の病態と治療戦略～どのように赤みを攻略するか～

木村有太子 〈きむら うたこ〉
順天堂大学医学部皮膚科学講座

ES4-2. 酒皰に求められるスキンケアとアゼライン酸

山本 晴代 〈やまもと はるよ〉
近畿大学医学部皮膚科学教室

共催：グラファラボラトリーズ株式会社

第1日目 5月29日(木) 第8会場 3F 304

一般演題 1

9:00~10:00

炎症性皮膚疾患1座長：中村晃一郎（埼玉医大）

梅林 芳弘（東京医大八王子医療センター）

O1-1 (P7-8) 日本人小児アトピー性皮膚炎患者を対象としたタピナロフクリームの第3相試験

五十嵐敦之¹⁾ 〈いがらし あつゆき〉, 辻 学^{2,3)}, 村田 竜清⁴⁾, 深澤 秀一⁴⁾,
山根 智史⁴⁾

いがらし皮膚科東五反田¹⁾, 九州大学病院油症ダイオキシン研究診療センター²⁾,
九州大学病院皮膚科³⁾, 日本たばこ産業株式会社⁴⁾

O1-2 (P7-12) 院内で集団発生したDS2防塵マスクのゴム紐によるアレルギー性接触皮膚炎の原因成分の検討

飯島 茂子^{1,2)} 〈いいじま しげるこ〉, 木村 昌代³⁾, 佐々木信子³⁾, 宮澤婦美子³⁾,
森 葉子⁴⁾, 田原麻衣子⁴⁾, 河上 強志⁴⁾, 松永佳世子⁵⁾

はなみずきクリニック¹⁾, 龍ヶ崎済生会病院皮膚科²⁾, 龍ヶ崎済生会病院看護部³⁾,
国立医薬品食品衛生研究所生活衛生化学部⁴⁾, 藤田医科大学⁵⁾

O1-3 (P7-15) Amlitelimabの頭頸部アトピー性皮膚炎及び苔癬化に対する影響：STREAM-AD試験結果

加藤 則人¹⁾ 〈かとう のりと〉, 益田 浩司¹⁾, April Armstrong²⁾,
Andrew Blauvelt³⁾, Stephan Weidinger⁴⁾, Vivian Shi⁵⁾, Charles Lynde⁶⁾,
Xinghua Gao⁷⁾, Kassim Rahawi⁸⁾

京都府立医科大学¹⁾, University of California²⁾, Blauvelt Consulting, LLC³⁾,
University Hospital Schleswig-Holstein⁴⁾, University of Washington⁵⁾,
University of Toronto⁶⁾, The First Hospital of China Medical University⁷⁾, Sanofi⁸⁾

O1-4 (P7-1) アトピー性皮膚炎(AD)におけるRocatinlimabの患者報告アウトカム改善効果(第2b相臨床試験)

多田 弥生¹⁾ 〈ただ やよい〉, Williams Angela²⁾, Chong Camilla²⁾,
Esfandiari Ehsanollah²⁾, Simpson Eric³⁾

帝京大学¹⁾, 協和キリン株式会社²⁾,
Oregon Health & Science University, Portland, OR, USA³⁾

O1-5 (P7-7) 染毛剤の複数の成分が原因と考えた接触蕁麻疹の1例

下山 奈穂 〈しもやま なお〉, 宮城 拓也, 山口さやか, 柳 輝希, 高橋 健造
琉球大学皮膚科学教室

O1-6 (P7-9) Rocatinlimabはアトピー性皮膚炎の頭頸部病変を改善する(第2b相臨床試験)

安部 正敏¹⁾ 〈あべ まさとし〉, Esfandiari Ehsanollah²⁾, Chong Camilla²⁾,
松井 武史²⁾, 真野 博貴²⁾, Guttman-Yassky Emma³⁾

札幌皮膚科クリニック¹⁾, 協和キリン株式会社²⁾,
Icahn School of Medicine at Mount Sinai³⁾

O1-7 (P7-4) 実臨床におけるアトピー性皮膚炎に対するupadacitinib治療48週の有効性と安全性

高橋 洋平¹⁾ 〈たかはし ようへい〉, 萩野 哲平¹⁾, 佐伯 秀久²⁾, 藤本 栄大³⁾,
神田奈緒子¹⁾

日本医科大学千葉北総病院皮膚科¹⁾, 日本医科大学皮膚科²⁾,
ふじもと皮膚科クリニック³⁾

- O1-8 (P7-5) アトピー性皮膚炎に対する tralokinumab 治療の臨床指標および血液検査指標への効果**
萩野 哲平¹⁾〈はぎの てっぺい〉, 恩田茉莉奈¹⁾, 佐伯 秀久²⁾, 藤本 栄大³⁾,
神田奈緒子¹⁾
日本医科大学千葉北総病院皮膚科¹⁾, 日本医科大学皮膚科²⁾,
ふじもと皮膚科クリニック³⁾

一般演題 2

10:00~11:00

炎症性皮膚疾患2 座長：梅澤 慶紀（東京慈恵会医大）
本間 大（旭川医大）

- O2-1 (P7-19) 12歳未満の中等～重症アトピー性皮膚炎患者での全身治療自治臨床成績：PEDISTAD 観察研究 4 年結果**
福家 辰樹〈ふくいえ たつき〉
国立成育医療研究センター
- O2-2 (P7-17) 中等症・重症成人アトピー性皮膚炎患者の重症度の季節変動に対する Dupilumab (DUP) の治療効果**
片岡 葉子¹⁾〈かたおか ようこ〉, L Beck²⁾, E Simpson³⁾, M Ramien^{4,5)}, M Tang⁶⁾,
G Ross⁷⁾, A Praestgaard⁸⁾, A Rossi⁸⁾, D Clearfield⁹⁾, A Zhang⁸⁾
大阪はびきの医療センター¹⁾, UPMC Rochester²⁾, OHSU³⁾, AHS⁴⁾, U Calgary⁵⁾,
MAH⁶⁾, RMH⁷⁾, Sanofi⁸⁾, Regeneron⁹⁾
- O2-3 (P7-18) 木管楽器用葦リードの接触皮膚炎の病態解明**
竹下 八菜¹⁾〈たけした はな〉, 藤田真依子¹⁾, 長山 理依¹⁾, 飯田 忠恒¹⁾,
沖山奈緒子¹⁾, 新井 良和²⁾, 小幡谷英一²⁾
東京科学大学皮膚科¹⁾, 筑波大学生命環境系木質材料工学研究室²⁾
- O2-4 (P7-25) 第 9 回 NDB オープンデータより検討したアトピー性皮膚炎の疫学**
後藤 範子〈ごとう のりこ〉, 直原 成美, 須藤 ゆか, 横見 明典
市立豊中病院皮膚科
- O2-5 (P13-1) ABCA12 病的バリエーションによる非症候性表皮分化疾患 (ABCA12-nEDD) の遺伝型表現型 相関の検討**
野田 達宏¹⁾〈のだ たつひろ〉, 武市 拓也¹⁾, 棚橋 華奈¹⁾, 小川 靖¹⁾,
竹内 想¹⁾, 吉川 剛典¹⁾, 杉浦 一充²⁾, 室 慶直¹⁾, 秋山 真志¹⁾
名古屋大学皮膚科¹⁾, 藤田医科大学皮膚科²⁾
- O2-6 (P13-6) MVD 遺伝子ヘテロ変異を同定した限局型汗孔角化症を発生母地とした有棘細胞癌の 1 例**
ト部 紘衣¹⁾〈うらべ ひろい〉, 濱田 利久¹⁾, 乗松 雄大¹⁾, 赤塚 太郎¹⁾,
林 雄一郎²⁾, 潮見 隆之²⁾, 佐藤奈穂子^{3,4)}, 田中 真生⁴⁾, 辻 省次³⁾, 菅谷 誠¹⁾
国際医療福祉大学皮膚科¹⁾, 国際医療福祉大学病理診断科²⁾,
国際医療福祉大学遺伝子診断センター³⁾, 国際医療福祉大学ゲノム医学研究所⁴⁾
- O2-7 (P14-1) 実臨床下の乾癬患者における抗 IL-17A 製剤の早期治療効果持続性：PSoHO 試験 24 ヶ月の結果**
望月 潔隆¹⁾〈もちづき きよたか〉, Milan Tjioe²⁾, Antonio Costanzo³⁾,
Jose Manuel Carrascosa⁴⁾, Hendrik Jorn Bovenschen⁵⁾, Julia-Tatjana Maul⁶⁾,
Niek de Hoog⁷⁾, Georgia Martimianaki⁷⁾, Anastasia Lampropoulou⁷⁾,
Robert McKenzie⁷⁾, Andreas Pinter⁸⁾
日本イーライリリー¹⁾, Bravis Hosp²⁾, Humanitas R Hosp³⁾, HUGTiP⁴⁾,
Maxima MC⁵⁾, U Hosp Zurich⁶⁾, Eli Lilly⁷⁾, U Hosp Frankfurt⁸⁾

O2-8 (P14-13) 乾癬センターでの乾癬教育パス入院の取り組みと効果の検討

藤田 悠花〈ふじた ゆか〉, 赤路 和哉, 山下千佳紗, 東山 眞里, 林 美沙
日本生命病院

ランチョンセミナー 5

11:15~12:15

蕁麻疹診療におけるコミュニケーションと最新情報

.....座長：日野 亮介（日野皮膚科医院）
秀 道広（広島市立病院機構）

パネルディスカッション

効かない！治らない！慢性特発性蕁麻疹～患者-医師間コミュニケーションでの Pitfall～

パネリスト

澄川 靖之（医療法人社団北燈会すみかわ皮膚科アレルギークリニック）

高橋 英俊（医療法人社団廣仁会豊水総合メディカルクリニック）

LS5. 特発性蕁麻疹診療の最前線 —「原因不明」だけでは患者の理解は得られない—

益田 浩司〈ますだ こうじ〉

京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

一般演題 9

12:30~13:30

研究・診断・治療1座長：辻 学（九州大）
柴田 彩（東京大）

O9-1 (P1-5) マスト細胞機能制御を中心とした神経線維腫の新規治療法開発—阻害剤の炎症性微小環境への影響—

山本 美佐〈やまもと みさ〉, 小金丸理世, 藤川 峻典, 児玉 雅季

山口大学大学院医学系研究科病態検査学

O9-2 (P1-6) 精神的ストレスは皮膚アレルギー炎症におけるマクロファージの抗炎症機能を抑制する

浦上 仁志¹²⁾〈うらかみ ひとし〉, 吉川宗一郎³⁾, 長尾 圭³⁾, 鳥山 一⁴⁾,

高森 建二³⁾, 森実 真²⁾, 山崎 修¹⁾

島根大学医学部皮膚科学講座¹⁾, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚科学分野²⁾,

順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所³⁾,

東京科学大学総合研究院鳥山・三宅研究室⁴⁾

O9-3 (P2-2) 遺伝性血管性浮腫の発作に伴う不安に対する Sebetralstat の効果

渡邊 裕子¹⁾〈わたなべ ゆうこ〉, 秀 道広²⁾, Danny M. Cohn³⁾,

Henriette Farkas⁴⁾, William R. Lumry⁵⁾, Marc A. Riedl⁶⁾, James Hao⁷⁾,

Michael D. Smith⁷⁾, Paul K. Audhya⁷⁾, Emel Aygoren-Pursun⁸⁾

横浜市立大学大学院医学研究科環境免疫病態皮膚科¹⁾, 広島市立広島市民病院²⁾,

Amsterdam University Medical Center³⁾, Semmelweis University⁴⁾,

AARA Research Center⁵⁾, University of California⁶⁾, KalVista Pharmaceuticals⁷⁾,

University Hospital Frankfurt⁸⁾

- O9-4 (P3-1) 低侵襲な皮膚状態オミクスモニタリング法の開発：テープストリッピングによるプロテオーム解析**
 上山 葉穂¹²⁾ 〈うえやま なほ〉, 紺野 亮²⁾, 石川 将己²⁾, 中島 大輔²⁾,
 小原 収¹²⁾, 川島 祐介²⁾
 千葉大学大学院先端医学薬学府¹⁾, かずさDNA研究所²⁾
- O9-5 (P5-3) デュピルマブ投与歴のあるアトピー性皮膚炎患者におけるレプリキズマブと TCS 併用投与の有効性**
 松尾 崇史¹⁾ 〈まつお たかし〉, L Gold²⁾, J Gutermuth³⁾, DN Adam^{4,5,6)}, C Flohr⁷⁾,
 S Weidinger⁸⁾, A Atwater¹⁾, E Pierce¹⁾, FE Yang¹⁾, S Chen⁹⁾, I Pau-Charles¹⁰⁾,
 LA Beck¹¹⁾
 Eli Lilly¹⁾, Henry Ford Health System²⁾, Vrije Uni³⁾, CCA Medical Research⁴⁾,
 Univ. of Toronto⁵⁾, Probit Medical Research⁶⁾, St. John's Institute of Dermatology⁷⁾,
 UKSH⁸⁾, Tigermed⁹⁾, Almirall¹⁰⁾, Univ. of Rochester¹¹⁾
- O9-6 (P5-8) 中等症～重症アトピー性皮膚炎患者でのバリシチニブ 4mg 継続/減量/中止の有効性及び安全性 (200 週)**
 益田 浩司¹⁾ 〈ますだ こうじ〉, Andreas Wollenberg²⁾, Antonio Costanzo³⁾,
 Christian Vestergaard⁴⁾, Sebastien Barbarot⁵⁾, Jose-Manuel Carrascosa⁶⁾,
 松尾 崇史⁷⁾, 多喜田保志⁷⁾, 山本 千詠⁷⁾
 京都府立医科大学¹⁾, Augsburg UH²⁾, Humanitas U³⁾, Aarhus UH⁴⁾, UH-Nantes⁵⁾,
 HUGTiP⁶⁾, 日本イーライリリー⁷⁾
- O9-7 (P5-12) 生物学的製剤使用歴有無別の尋常性乾癬に対する Risankizumab の有効性：VALUE 試験中間解析**
 井汲今日子¹⁾ 〈いくみ きょうこ〉, Diamant Thaci²⁾, 大槻マミ太郎³⁾,
 Julia-Tatjana Maul⁴⁾, Andrea Szegedi⁵⁾, Paula-C Luna⁶⁾, Ron Vender⁷⁾,
 Simina Stefanescu⁸⁾, Hongwei Wang¹⁾, Ahmed-M Soliman¹⁾, Tshepiso Madhlaba¹⁾,
 Kim A Papp⁹⁾
 AbbVie¹⁾, Univ of Lubeck²⁾, 自治医科大学³⁾, Univ of Zurich⁴⁾, Univ of Debrecen⁵⁾,
 Hosp Aleman⁶⁾, Dermatrials Res⁷⁾, Queen Elizabeth Hosp⁸⁾, Univ of Toronto⁹⁾
- O9-8 (P6-2) Keystone flap とその変法による再建の有用性について～当院 17 例の検討～**
 太田 円莉¹⁾ 〈おおた えり〉, 岡田 悦子¹⁾, 澤田 雄宇²⁾
 NHO高崎総合医療センター皮膚科¹⁾, 産業医科大学²⁾

一般演題 10

13:30～14:30

研究・診断・治療2座長：伊藤 友章（東京医大）

西田 絵美（名古屋市立大西部医療センター）

- O10-1 (P2-3) 化粧指導がストレス軽減および心理状態に及ぼす効果：近赤外分光法による評価**
 内野莉加子¹⁾ 〈うちの りかこ〉, 村上 有美¹⁾, 松中 浩¹⁾, 板村 論子²⁾,
 守屋 正道²⁾, 割澤 伸一²⁾, 酒谷 薫²⁾
 常盤薬品工業株式会社ノブ事業部¹⁾, 東京大学大学院新領域創成科学研究科²⁾
- O10-2 (P3-2) 全国 7 施設におけるがん遺伝子パネル検査の使用経験 175 症例の後方視的検討**
 神林 由美¹⁾ 〈かんばやし ゆみ〉, 藤村 卓¹⁾, 加藤 裕史²⁾, 前川 武雄³⁾,
 伊東 孝通⁴⁾, 松下 茂人⁵⁾, 六戸 大樹⁶⁾, 福島 聡⁷⁾, 浅野 雅之¹⁾, 浅野 善英¹⁾
 東北大学皮膚科¹⁾, 名古屋市立大学皮膚科²⁾, 自治医科大学皮膚科³⁾, 九州大学皮膚科⁴⁾,
 鹿児島医療センター皮膚科⁵⁾, 弘前大学皮膚科⁶⁾, 熊本大学皮膚科⁷⁾

- O10-3 (P5-15) 長崎大学病院皮膚科・アレルギー科におけるネモリズマブ使用症例の検討**
永田 爽〈ながた そう〉, 竹中 基, 室田 浩之
長崎大学病院皮膚科・アレルギー科
- O10-4 (P5-18) 化膿性汗腺炎に対するビメキズマブの2年間の有効性と安全性: BE HEARD I&II 及び EXT**
森田 明理¹⁾〈もりた あきみち〉, Christos. C. Zouboulis²⁾, Amit Garg³⁾,
Christopher. J. Sayed²⁾, Gregor Jemec²⁾, Georgios Kokolakis²⁾, John. R. Ingram²⁾,
Pratiksha Dokhe⁴⁾, Robert Roller⁴⁾, Alexa B. Kimball⁵⁾
名古屋市立大学¹⁾, European Hidradenitis Suppurativa Foundation²⁾,
Northwell, USA³⁾, UCB⁴⁾,
Beth Israel Deaconess Medical Center and Harvard Medical School⁵⁾
- O10-5 (P5-26) Effect of Litifilimab on CLASI A Subcomponents and PGA Skin in a Phase 2 Study in CLE**
張 強¹⁾〈ちょう きょう〉, Victoria Werth²⁾, Joseph Merola³⁾, Qianyun Li⁴⁾,
Weihong Yang⁴⁾, Catherine Barbey⁴⁾
Biogen Japan¹⁾, University of Pennsylvania and Corporal Michael J²⁾,
UT Southwestern Medical Center³⁾, Biogen⁴⁾
- O10-6 (P6-5) 頭部顔面皮膚腫瘍に open treatment を施行した 108 例の検討**
木村亜里紗〈きむら ありさ〉, 石井 貴之, 八田 尚人
富山県立中央病院皮膚科
- O10-7 (P6-4) FDG-PET と腋窩リンパ節生検により薬物治療の奏効を確認した腹部悪性黒色腫の 1 例**
小高愛莉奈¹⁾〈こだか えりな〉, 飯野 志郎¹⁾, 松田 堯子¹⁾, 尾山 徳孝¹⁾,
長谷川 稔¹⁾, 山口 万奈²⁾, 今村 好章²⁾, 河原 謙一³⁾
福井大学皮膚科¹⁾, 福井大学病理部²⁾, 敦賀市³⁾
- O10-8 (P41-3) アトピー性皮膚炎患者と健常者の加齢による外的変化と皮膚生理の比較およびスキンケアの影響**
杉田 拓也¹⁾〈すぎた たくや〉, 村上 有美¹⁾, 佐藤 春奈¹⁾, 山下 諒子¹⁾,
新海 陽介²⁾, 高原 佑輔²⁾, 新垣 健太²⁾, 松中 浩¹⁾, 菊地 克子³⁾
常盤薬品工業株式会社ノブ事業部¹⁾, 株式会社ノエビア東京研究所²⁾,
医療法人社団廣仁会仙台たいはく皮膚科クリニック³⁾

イブニングセミナー 5

17:40~18:40

皮膚科分野における次世代光治療器を活用した美容医療の新しい展開

.....座長: 坪内利江子 (銀座スキンクリニック)

- ES5-1. InMode Lumecca : A Powerful Treatment for Erythema, Acne Scars, Rosacea, and Mottled Skin Tone.**
Wan-Yi Chou
Sincere Dermatology Clinic, Taiwan
- ES5-2. 次世代型 IPL (ルメッカ) を用いたシミ赤みへの治療メソッド**
岩間 美幸〈いわま みゆき〉
BIANCA CLINIC

共催: インモード・ジャパン株式会社

第1日目 5月29日(木) 第9会場 3F 311+312

一般演題 3

9:00~10:00

蕁麻疹・そう痒症……………座長：片桐 一元（獨協医大埼玉医療センター）
益田 浩司（京都府立医大）

- O3-1 (P8-13) 日本大学皮膚科における慢性特発性蕁麻疹患者のオマリズマブからデュピルマブへのスイッチの検討**
伊東 真奈¹⁾〈いとう まな〉, 葉山 惟大^{1,2)}, 清水 佳祐^{1,2)}, 丹羽 悠介^{1,2)},
田杭 真帆^{1,2)}, 藤田 英樹^{1,2)}
日本大学医学部皮膚科学系皮膚科学分野¹⁾,
日本大学医学部附属板橋病院アレルギーセンター²⁾
- O3-2 (P8-11) 薬剤アナフィラキシー診断における好塩基球活性化試験の有用性に関する検討**
吉田 貴弘〈よしだ たかひろ〉, 千貫 祐子, 山崎 修
島根大学皮膚科
- O3-3 (P8-12) 食物アレルギー患者の移行期医療—皮膚科と小児科の連携による2症例の検討—**
森戸千賀子^{1,2,3,4)}〈もりと ちかこ〉, 峠岡 理沙¹⁾, 土屋 邦彦²⁾, 柳川真規子³⁾,
丸山 彩乃¹⁾, 益田 浩司¹⁾, 加藤 則人⁴⁾
京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学¹⁾,
京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学²⁾, 京都府立医科大学附属病院看護部³⁾,
京都府立医科大学北部キャンパス⁴⁾
- O3-4 (P8-1) 不妊治療を経て妊娠出産に至った遺伝性血管性浮腫1型/2型の1例**
前田さくら〈まえだ さくら〉, 大園 綾花, 山本紗由美, 白濱 稔大, 石井 文人,
名嘉真武國
久留米大学医学部皮膚科学教室
- O3-5 (P8-2) ビニルピロリドン感作による接触蕁麻疹症候群の1例**
二村 恭子^{1,2)}〈ふたむら きょうこ〉, 鈴木加余子^{1,2)}, 野村 昌代^{1,2)}, 矢上 晶子^{1,2)}
藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科¹⁾, 藤田医科大学総合アレルギーセンター²⁾
- O3-6 (P8-3) 遺伝性血管性浮腫のオンデマンド治療におけるSebetralstatの有効性および安全性のプール解析結果**
本田 大介¹⁾〈ほんだ だいすけ〉, Jonathan A. Bernstein²⁾, Danny M. Cohn³⁾,
Sorena Kiani-Alikhan⁴⁾, Marc A. Riedl⁵⁾, James Hao⁶⁾, Michael D. Smith⁶⁾,
Paul K. Audhya⁶⁾, Emel Aygoren-Pursun⁷⁾, 秀 道広⁸⁾
千葉大学医学部附属病院¹⁾, University of Cincinnati²⁾, University of Amsterdam³⁾,
Royal Free London⁴⁾, University of California⁵⁾, KalVista Pharmaceuticals⁶⁾,
University Hospital Frankfurt⁷⁾, 広島市立広島市民病院⁸⁾
- O3-7 (P8-5) パンガシウスによる成人魚アレルギーの1例**
野村 昌代^{1,2)}〈のむら まさよ〉, 二村 恭子^{1,2)}, 鈴木加余子^{1,2)}, 下條 尚志^{1,3,4)},
中村 政志^{1,3,4)}, 矢上 晶子^{1,2,3)}, 渡邊 潤⁵⁾
藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科¹⁾,
藤田医科大学医学部総合アレルギーセンター²⁾,
藤田医科大学医学部先端アレルギー免疫共同研究講座³⁾,
ホーユー株式会社総合研究所⁴⁾, 横井耳鼻咽喉科⁵⁾

- O3-8 (P9-1) DPP-4 阻害薬により皮膚瘙痒症と機械刺激痒み過敏を生じた 1 例：表皮オピオイド物質の関与**
赤井 望〈あかい のぞみ〉, 奥野 聡, 端本 宇志, 佐藤 貴浩
防衛医科大学校皮膚科

一般演題 4

10:00~11:00

薬疹・血管炎 座長：水川 良子（杏林大）
野村 尚史（京都大）

- O4-1 (P10-8) Stevens-Johnson 症候群および中毒性表皮壊死症：サブタイプ分類に基づく臨床的特徴の解析**
大塚日向子〈おおつか ひなこ〉, 渡邊 裕子, 浅井 知佳, 高村 直子, 山口 由衣
横浜市立大学附属病院皮膚科
- O4-2 (P10-6) 精製ウマ型抗狂犬病免疫グロブリン接種により生じた血清病の 1 例**
早川道太郎¹⁾〈はやかわ みちたろう〉, 漢那由紀子²⁾, 馬場 裕子³⁾
国立病院機構埼玉病院皮膚科¹⁾, 国立病院機構埼玉病院小児科²⁾,
東京歯科大学市川総合病院皮膚科³⁾
- O4-3 (P11-6) NT5E 遺伝子変異による CD73 欠損症 (ACDC) に伴う重症下肢虚血の 1 例**
中野 瞬¹⁾〈なかの しゅん〉, 金 滋仁¹⁾, 高橋 芳乃¹⁾, 荒木 健¹⁾,
内山 明彦¹⁾, 遠藤 雪恵¹⁾, 安田 正人¹⁾, 岡田 悦子²⁾, 茂木精一郎¹⁾
群馬大学医学部附属病院皮膚科¹⁾, 高崎総合医療センター皮膚科²⁾
- O4-4 (P11-8) 過去 20 年間に当科において経験したベーチェット病の皮膚粘膜症状からみたクラスター分類の試み**
草野美沙希〈くさの みさき〉, 山本 俊幸
福島県立医科大学皮膚科
- O4-5 (P11-2) 皮膚動脈炎と巨細胞性動脈炎を合併した 1 例**
長谷川晶子〈はせがわ あきこ〉, 松田 和樹, 小谷 紘史, 吉崎 麻子,
吉崎 歩, 佐藤 伸一
東京大学医学部附属病院皮膚科
- O4-6 (P11-7) 家族性地中海熱に合併した皮膚白血球破碎性血管炎の 1 例**
山本 史徳〈やまもと ふみのり〉, 藤本麻記子, 今門 純久
日本赤十字社医療センター皮膚科
- O4-7 (P11-5) 稀な IgG4 関連皮膚疾患 chronic fibrosing vasculitis の 1 例**
石澤瑠璃子^{1,2)}〈いしざわ るりこ〉, 小川 陽一¹⁾, 島田 眞路¹⁾, 塚本 克彦²⁾,
川村 龍吉¹⁾
山梨大学皮膚科¹⁾, 山梨県立中央病院²⁾
- O4-8 (P41-2) スガマデクスナトリウムによるアナフィラキシーショックを呈した 1 例**
高野 正暉¹⁾〈こうの まさあき〉, 近藤 真由²⁾, 高野 浩章¹⁾
高知医療センター皮膚科¹⁾, 高知医療センター麻酔科²⁾

ランチョンセミナー 6

11:15~12:15

基礎から学ぶ！リンパ腫の診断と治療 座長：阿部理一郎（新潟大）

- LS6-1.** 難治性皮膚疾患の背後にあるもの—皮膚 T 細胞リンパ腫の診断と治療の最前線
清原 英司〈きよはら えいじ〉
大阪大学大学院医学系研究科皮膚科
- LS6-2.** 成人 T 細胞白血病リンパ腫（ATL）の診断と治療～タルグレチンの使用経験を含めて～
米倉健太郎〈よねくら けんたろう〉
今村総合病院皮膚科

共催：株式会社ミノファージェン製薬

一般演題 11

12:30~13:30

感染症 1 座長：竹中 基（長崎大）
竹田 公信（金沢医大）

- O11-1 (P32-6)** 足底の難治性尋常性疣贅に対するマイクロ波治療についての検討
栗山 裕子¹⁾〈くりやま ゆうこ〉, 伊藤 李奈¹⁾, 茂木精一郎²⁾, 伊東 優¹⁾,
木村有太子^{1,3)}
大手町皮膚科¹⁾, 群馬大学皮膚科²⁾, 順天堂大学皮膚科³⁾
- O11-2 (P32-7)** 日本人小児及び成人伝染性軟属腫患者を対象とした TO-208 の第 III 相臨床試験
門野 岳史⁷⁾〈かどの たかふみ〉, 三石 剛²⁾, 清水 晶³⁾, 須賀 康⁴⁾,
渡辺 大輔⁵⁾, 金子 真也⁶⁾, 五十嵐敦之¹⁾
いがらし皮膚科東五反田¹⁾, さいたま赤十字病院²⁾, 金沢医科大学³⁾,
順天堂大学浦安病院⁴⁾, 愛知医科大学⁵⁾, 鳥居薬品株式会社⁶⁾, 聖マリアンナ医科大学⁷⁾
- O11-3 (P32-11)** 愛知医大における帯状疱疹と髄膜炎合併症例の検討
戸田 裕一〈とだ ゆういち〉, 大嶋雄一郎, 渡辺 大輔
愛知医科大学皮膚科学講座
- O11-4 (P34-4)** 蜂窩織炎様の臨床像を呈した *cryptococcus neoformans* による皮膚クリプトコックス症の 1 例
作田 隆義¹⁾〈さくだ たかよし〉, 野澤 優¹⁾, 渡邊 哲²⁾, 河原 由恵¹⁾
けいゆう病院皮膚科¹⁾, 千葉大学真菌医学研究センター²⁾
- O11-5 (P34-8)** 熱傷潰瘍部に生じた *Cladosporium cladosporioides* による黒色菌糸症
板垣 翔大¹⁾〈いたがき しょうた〉, 奥野 聡¹⁾, 端本 宇志¹⁾, 佐藤 良博²⁾,
野口 博光³⁾, 比留間政太郎⁴⁾, 矢口 貴志⁵⁾, 佐藤 貴浩¹⁾
防衛医科大学校皮膚科¹⁾, みどり皮膚科クリニック²⁾, のぐち皮膚科³⁾,
お茶の水真菌アレルギー研究所⁴⁾, 千葉大学真菌医学研究センター⁵⁾
- O11-6 (P34-3)** SLE 患者に生じた深在性トリコスポロン症の 1 例
高橋 芳乃〈たかはし よしの〉, 遠藤 雪恵, 中野 瞬, 荒木 健,
金 滋仁, 石川 真衣, 内山 明彦, 安田 正人, 茂木精一郎
群馬大学
- O11-7 (P34-5)** 関節リウマチ患者の手背に生じた皮膚ムコール症の 1 例
大谷地慶太〈おおやち けいた〉, 人見 勝博, 中村かおり, 福田 知雄
埼玉医科大学総合医療センター皮膚科

O11-8 (P36-4) 当院におけるマムシ咬傷 85 例の検討

山本 周平〈やまもと しゅうへい〉, 松本 敏希, 西原 春奈
岡崎市民病院皮膚科

一般演題 12

13:30~14:30

感染症2座長：新山 史朗（東邦大医療センター大橋病院）
稲積 豊子（立川病院）

O12-1 (P33-9) スポーツ部における *Streptococcus pyogenes* の集団感染と感染経路の考察

同前友季子¹⁾〈どうぜん ゆきこ〉, 池本 千紘¹⁾, 棚橋富士和²⁾, 清島真理子¹⁾
朝日大学病院皮膚科¹⁾, 朝日大学病院臨床検査室²⁾

O12-2 (P33-13) 日本紅斑熱 14 例の刺咬部組織・血液を用いた PCR 法による *Rickettsia japonica* の検出と重症度の解析

南川 文香¹²⁾〈みなかわ ふみか〉, 山本 剛伸¹²⁾, 青山 裕美¹⁾
川崎医科大学皮膚科¹⁾, 川崎医科大学総合医療センター皮膚科²⁾

O12-3 (P33-3) 当院における壊死性筋膜炎 187 例の起炎菌の検討

藤島智慧子¹⁾〈ふじしま ちえこ〉, 田中 伶奈¹⁾, 武田 有生¹⁾, 田井 志正¹⁾,
小倉香奈子¹⁾, 松岡 由典²⁾, 長野 徹¹⁾
神戸市立医療センター中央市民病院皮膚科¹⁾,
神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター²⁾

O12-4 (P33-18) 在留外国人にみられた *Botryomycosis* の 1 例

高橋 千晶¹⁾〈たかはし ちあき〉, 坂本 優乃¹⁾, 本間 大¹⁾, 山本 明美¹⁾,
岸部 麻里¹⁾, 柴田 宏明²⁾
旭川医科大学皮膚科学講座¹⁾, 旭川医科大学整形外科科学講座²⁾

O12-5 (P33-5) 家族内感染を生じたペニシリン耐性 MSSA によるせつ腫症の姉妹例

小笠原 渚〈おがさわら なぎさ〉, 木下 美咲, 下田由莉江, 水川 良子,
大山 学
杏林大学皮膚科

O12-6 (P33-7) 生魚摂取後に両下腿脂肪組織壊死に至った *Aeromonas hydrophila* 感染症の 1 例

石河 杏奈¹⁾〈いしこう あんな〉, 池野 悠里¹⁾, 勝又 文徳¹⁾, 中條 聡美¹⁾,
延山 嘉真¹⁾, 古守 萌²⁾, 朝比奈昭彦¹⁾
東京慈恵会医科大学皮膚科学講座¹⁾, 東京慈恵会医科大学内科学講座²⁾

O12-7 (P33-15) *Klebsiella pneumoniae*, *Candida albicans* による下腿皮下膿瘍を合併した敗血症性肺塞栓症の 1 例

國岡 順子〈くにおか じゅんこ〉, 江原由布子, 吉田 雄一
鳥取大学医学部感覚運動医学講座皮膚科学分野

O12-8 (P33-10) 手掌, 臍部, 口唇の潰瘍を生じた梅毒の 1 例

石川 桐子¹⁾〈いしかわ きりこ〉, 兼島 明子²⁾, 屋宜 宣武¹⁾, 宮城 拓也²⁾,
高橋 健造²⁾
南部医療センター・こども医療センター¹⁾, 琉球大学病院²⁾

イブニングセミナー 6

17:40～18:40

遺伝性血管性浮腫（HAE）を疑ってからを考える ……座長：青山 裕美（川崎医大）
浅野 善英（東北大）

ES6-1. 「HAE かもしれない」 から始まる HAE 診療

田中 暁生〈たなか あきお〉

広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学

ES6-2. 遺伝性血管性浮腫（HAE）の遺伝子診断から医療連携まで～当科の取り組み～

河野 通浩〈こうの みちひろ〉

秋田大学大学院医学系研究科皮膚科学・形成外科学講座

共催：鳥居薬品株式会社

第1日目 5月29日(木) 第10会場 3F 313+314

一般演題 5

9:00~10:00

水疱症・膿疱症 座長：石井 健（東京歯科大市川総合病院）
石井 文人（久留米大）

O5-1 (P16-1) 栄養障害型表皮水疱症（DEB）の日本人患者での B-VEC の安全性および有効性の検討

夏賀 健¹⁾ 〈なつが けん〉, 鶴田 大輔²⁾, 高島 翔太¹⁾, 立石 千晴²⁾,
高德 正昭³⁾, Britani Agostini³⁾, Suma Krishnan³⁾
北海道大学大学院医学研究院皮膚科学¹⁾, 大阪公立大学医学研究科皮膚病態学²⁾,
クリスタルバイオテック³⁾

O5-2 (P16-20) 粘膜類天疱瘡の臨床的特徴と診断の課題：8 年間の後方視的解析

杉山 聖子¹⁾ 〈すぎやま せいこ〉, 南川 文香¹⁾, 山根万里子¹⁾, 山本 剛伸^{1,2)},
青山 裕美¹⁾
川崎医科大学皮膚科¹⁾, 川崎医科大学総合医療センター皮膚科²⁾

O5-3 (P16-2) 増殖性天疱瘡における表皮増殖機序の免疫組織学的検討

木村 杏理¹⁾ 〈きむら あんり〉, 牧野 輝彦¹⁾, 北山 祥平¹⁾, 三澤 恵¹⁾,
石井 文人²⁾, 橋本 隆³⁾, 清水 忠道¹⁾
富山大学学術研究部医学系皮膚科学¹⁾, 久留米大学医学部皮膚科学²⁾,
大阪公立大学大学院医学研究科皮膚病態学³⁾

O5-4 (P16-9) ラミニン 332 が検出され irAE と考えられた類天疱瘡と当院における irAE による類天疱瘡のまとめ

清水 知道¹⁾ 〈しみず ともみち〉, 近藤 章生¹⁾, 新井 翔¹⁾, 猪股 知微¹⁾,
廣田 綾子¹⁾, 山崎 文和¹⁾, 石井 文人²⁾, 馬淵 智生¹⁾
東海大学医学部専門診療学系皮膚科学¹⁾, 久留米大学医学部皮膚科学教室²⁾

O5-5 (P16-10) Hair Nikolsky 現象を認めた落葉状天疱瘡の 1 例：脱毛機序についての考察を加えて

岩崎 達朗 〈いわさき たつろう〉, 福山 雅大, 山崎 好美, 倉田麻衣子,
下田由莉江, 大山 学
杏林大学医学部皮膚科学教室

O5-6 (P16-5) 治療に難渋したラミニン 332 と BP180 を抗原とした粘膜類天疱瘡に対してリツキシマブが奏効した 1 例

桑折 信重¹⁾ 〈こおり のぶしげ〉, 片山 新介¹⁾, 吉田 諭¹⁾, 西原 克彦¹⁾,
八束 和樹¹⁾, 武藤 潤¹⁾, 白石 研¹⁾, 銚子真理子²⁾, 石井 文人³⁾, 藤澤 康弘¹⁾
愛媛大学大学院医学系研究科皮膚科学¹⁾, 済生会今治病院皮膚科²⁾,
久留米大学医学部皮膚科学³⁾

O5-7 (P16-7) コルヒチンを併用して治療した落葉状天疱瘡の 7 例

稲沖 真 〈いなおき まこと〉, 高山 茜, 西島 千博
独立行政法人国立病院機構金沢医療センター

O5-8 (P16-11) 抗ラミニン 332 抗体および抗 p200 抗体が検出された類天疱瘡の 1 例

高橋有裕子¹⁾ 〈たかはし あゆこ〉, 林 良太¹⁾, 樋口 麻衣¹⁾, 佐藤 もも¹⁾,
鈴木 梨沙¹⁾, 長谷川瑛人¹⁾, 濱 菜摘¹⁾, 古賀 浩嗣²⁾, 石井 文人²⁾, 阿部理一郎¹⁾
新潟大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野¹⁾, 久留米大学医学部皮膚科学教室²⁾

膠原病・自己炎症性疾患 座長：濱口 儒人（金沢大）
林 周次郎（獨協医大）

O6-1 (P17-2) 全身性強皮症における抗 SS-A 抗体と疾患予後の関連

石田 奈那〈いしだ なな〉, 松田 和樹, 小谷 紘史, 佐藤 伸一
東京大学医学部附属病院皮膚科

O6-2 (P17-3) 金沢大学皮膚科における偽性腸閉塞を来した全身性強皮症患者 22 名の臨床的特徴について

伴登 永実〈ばんどう えみ〉, 伏田奈津美, 大石 京介, 前田進太郎, 濱口 儒人,
松下 貴史
金沢大学医薬保健研究域医学系皮膚分子病態学

O6-3 (P17-8) 全身性強皮症の特異抗体におけるエピトープスプレディングと疾患活動性マーカーとしての応用

小谷 紘史¹⁾〈こたに ひろひと〉, 松田 和樹¹⁾, 山口 圭²⁾, 吉崎 麻子¹⁾,
五島 直樹^{2,3)}, 佐藤 伸一¹⁾, 吉崎 歩¹⁾
東京大学医学部附属病院皮膚科¹⁾, プロテオブリッジ株式会社²⁾,
武蔵野大学人間科学部人間科学科³⁾

O6-4 (P17-13) 限局性強皮症に対する抗 IL-17 抗体製剤の使用経験

高橋 拓矢〈たかはし たくや〉, 高橋 岳浩, 瀬川雄一朗, 岡 謙太,
高橋 隼也, 浅野 善英
東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座皮膚科学分野

O6-5 (P17-14) 当科で経験した皮膚筋炎 90 例のまとめ～筋炎特異的自己抗体と皮疹の関連～

高田 満喜〈たかだ まき〉, 入江 絹子, 山本 俊幸
福島県立医科大学医学部皮膚科学講座

O6-6 (P17-5) TREX1 遺伝子変異を認めた Chiblain lupus の 1 例

持丸奈央子¹⁾〈もちまる なおこ〉, 田中 諒¹⁾, 福田 理紗¹⁾, 新関 寛徳¹⁾,
小椋 雅夫²⁾, 福原 康之³⁾, 飯田 貴也⁴⁾, 要 匡¹⁾, 吉田 和恵¹⁾
国立成育医療研究センター皮膚科¹⁾,
国立成育医療研究センター腎臓・リウマチ・膠原病科²⁾,
国立成育医療研究センター遺伝診療センター遺伝診療科³⁾,
国立成育医療研究センターゲノム医療研究部⁴⁾

O6-7 (P17-10) 眼瞼下垂を主訴に受診した Parry-Romberg 病の 1 例

仲井 大樹¹⁾〈なかい たいき〉, 中島喜美子¹⁾, 岸本 達真²⁾, 藤枝 幹也³⁾,
神戸 直智⁴⁾, 浅野 善英⁵⁾, 藤本 学⁶⁾, 中井 浩三¹⁾
高知大学医学部皮膚科¹⁾, 高知大学医学部眼科²⁾, 高知大学医学部小児科³⁾,
京都大学大学院医学研究科皮膚科⁴⁾, 東北大学大学院医学系研究科皮膚科⁵⁾,
大阪大学大学院医学系研究科皮膚科⁶⁾

O6-8 (P18-1) シュニッツラー症候群を対象としたカナキマブの有効性と安全性に関する医師主導治験 (第 2 報)

神戸 直智¹⁾〈かんべ なおとも〉, 山本真有子²⁾, 竹村 浩至³⁾, 加々美新一郎³⁾,
河原 由恵⁴⁾, 金澤 伸雄⁵⁾
京都大学¹⁾, 高知大学²⁾, 旭中央病院アレルギー・膠原病内科³⁾, けいゆう病院⁴⁾,
兵庫医科大学⁵⁾

一般演題 13

12:30~13:30

遺伝性疾患・母斑症・物理的皮膚障害 座長：牧野 輝彦（富山大）
岸部 麻里（旭川医大）

O13-1 (P26-3) Linear atrophoderma of Moulin (LAM) の 1 例

櫻井 麻衣〈さくらい まい〉, 森田 明理
名古屋市立大学大学院医学研究科加齢・環境皮膚科学

O13-2 (P24-3) 尋常性白斑に対する 308nm エキシマレーザー治療の有効性と安全性に関する後方視的検討

金城 賢吾〈きんじょう けんご〉, 入間田萌花, 関根 真奈, 天貝 諒,
八丁目直和, 浅野 善英
東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座皮膚科学分野

O13-3 (P24-1) 非分節型白斑に対するウパダシチニブの第 II 相臨床試験：患者/医師報告アウトカムへの影響

鈴木 民夫¹⁾〈すずき たみお〉, David Rosmarin²⁾, Ahmed M Soliman³⁾,
Yazan K Barqawi³⁾, Chao Li³⁾, Bethanee J. Schlosser³⁾, Khaled Ezzedine⁴⁾
山形大学医学部皮膚科学講座¹⁾, Indiana University School of Medicine²⁾,
AbbVie Inc³⁾, Hopital Henri Mondor and Universite Paris-Est Creteil⁴⁾

O13-4 (P24-4) 日本の尋常性白斑患者に対する QOL 調査と QOL 低下に関連する背景因子の評価

大磯 直毅¹⁾〈おおいそ なおき〉, 溝曾路祥孝²⁾, 山中 謙一²⁾, 亀井 数正³⁾,
廣瀬 智弘²⁾, 星 雅人²⁾, 中村 洸樹²⁾
近畿大学奈良病院皮膚科¹⁾,
ファイザー株式会社スペシャルティケアメディカルアフェアーズ²⁾,
ファイザー株式会社アクセス&バリュー統括部³⁾

O13-5 (P25-3) Buschke-Ollendorff 症候群の 1 例

加藤 優佳〈かとう ゆか〉, 石井 良征, 佐々木克仁, 古田 淳一, 乃村 俊史
筑波大学医学医療系皮膚科

O13-6 (P25-7) 波長 532nm, 750 ピコ秒レーザーによる太田母斑, 異所性蒙古斑に対する治療の有効性

堀川 永子¹⁾〈ほりかわ ながこ〉, 川村みゆき¹⁾, 中野 俊二¹⁾, 天野 正宏²⁾
医療法人中野会中野医院¹⁾, 宮崎大学²⁾

O13-7 (P25-4) 右胸背部に発症した Mosaic Localized Neurofibromatosis type 1 の 1 例

原田 成宏¹⁾〈はらだ しげひろ〉, 松田 晃徳¹⁾, 土橋 人士¹⁾, 新井 正美²⁾,
江口 英孝³⁾
順天堂大学皮膚科¹⁾, 順天堂大学大学院医学研究科臨床遺伝学²⁾,
順天堂大学難治性疾患診断・治療学³⁾

O13-8 (P40-1) 18 トリソミーの女兒に生じた皮膚石灰沈着症の 1 例

佐藤あいらん〈さとう あいらん〉, 松井 悠, 牧野 輝彦, 清水 忠道
富山大学学術研究部医学系皮膚科学

付属器疾患 座長：大嶋雄一郎（愛知医大）
伊藤 泰介（浜松医大）

O14-1 (P37-4) 外科的介入が必要な化膿性汗腺炎患者における栄養状態と術式選択についての統計学的考察

森 雪恵〈もり ゆきえ〉, 加藤 裕史, 加納 慎二, 吉満 眞紀, 中村 元樹,
森田 明理
名古屋市立大学大学院医学研究科加齢・環境皮膚科

O14-2 (P37-7) 広範囲切除後に顆粒球吸着療法を行った難治性化膿性汗腺炎の1例

周藤 貴之〈しゅうとう たかゆき〉, 安田 正人, 南舘真里那, 井上 裕太,
齋藤晋太郎, 山崎咲保里, 茂木精一郎
群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学

O14-3 (P37-3) 造血幹細胞移植後に生じた好酸球性膿疱性毛包炎の1例

高橋 陽子¹⁾〈たかはし ようこ〉, 高橋 隼也¹⁾, 片山紗乙莉²⁾, 入江 正寛²⁾,
浅野 善英¹⁾
東北大学¹⁾, 東北大学小児科²⁾

O14-4 (P38-1) GJB6 遺伝子変異を同定した Clouston 症候群の1例

藤野 里砂¹⁾〈ふじの りさ〉, 松澤 高光¹⁾, 宇津野恵美²⁾, 西尾 洋介^{3,4)},
萩 朋男⁴⁾, 市川 智彦²⁾, 猪爪 隆史¹⁾
千葉大学皮膚科¹⁾, 千葉大学医学部附属病院遺伝子診療部²⁾,
名古屋大学医学部附属病院ゲノム医療センター³⁾,
名古屋大学環境医学研究所生体適応・防御研究部門⁴⁾

O14-5 (P38-3) 重症円形脱毛症患者に対するバリシチニブ内服における治療反応を得るために必要な治療期間

大山 学¹⁾〈おおやま まなぶ〉, B King²⁾, M Senna³⁾, R Sinclair³⁾, N Somani⁴⁾,
Y Dutronc⁵⁾, N Lu⁶⁾, YF Chen⁵⁾, J Jedynak⁵⁾, A Buchanan⁵⁾, B Piraccini⁷⁾
杏林大学¹⁾, Yale Sch Med²⁾, Lahey Hospital³⁾, Sinclair Dermatology⁴⁾, Eli Lilly⁵⁾,
Precision Consulting⁶⁾, Univ Bologna⁷⁾

O14-6 (P38-4) 円形脱毛症に対するステロイドセミパルス療法が骨代謝に及ぼす影響の検討

関根 真奈〈せきね まな〉, 高橋 岳浩, 岡崎 俊樹, 高橋 拓矢, 千葉 倫子,
山崎 絵美, 入間田萌花, 志藤 光介, 高橋 隼也, 浅野 善英
東北大学病院皮膚科

O14-7 (P39-1) 炎症細胞浸潤に基づく特発性後天性全身性無汗症のサブタイプ別の自覚症状の転帰に関する検討

住谷 惇治〈すみたに じゅんじ〉, 吉谷 州太, 森脇 真一, 福永 淳
大阪医科薬科大学皮膚科

O14-8 (P39-3) コリン性蕁麻疹を伴う小児特発性後天性全身性無汗症の1例

松田 堯子¹⁾〈まつだ たかこ〉, 長谷川 巧¹⁾, 北野 祐平¹⁾, 宗石 依子¹⁾,
笠松 宏至¹⁾, 尾山 徳孝¹⁾, 長谷川 稔¹⁾, 河原 謙^{一2)}
福井大学医学部皮膚科学教室¹⁾, 福井県敦賀市²⁾

第1日目 5月29日(木) 第11会場 3F315

教育実習セミナー『皮膚外科』ベーシックコース 8:40～11:00

オーガナイザー：大原 國章（赤坂虎の門クリニック）
金子 高英（順天堂大浦安病院）

技術協力：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 エチコン事業部

教育実習セミナー『皮膚外科』アドバンスコース 12:30～14:50

オーガナイザー：竹之内辰也（新潟県立がんセンター新潟病院）
金子 高英（順天堂大浦安病院）

技術協力：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 エチコン事業部

第1日目 5月29日(木) 第12会場 5F 511+512

Oral Presentation in English 1

9:00~10:00

Basic research, Diagnosis, Treatment

.....Chairs : Noriko Umegaki (Tokyo Women's Medical University)
Teruki Yanagi (University of the Ryukyus)

- E1-1 (EP1-4) Mechanistic Study of the Assembly Materials of Natural Sanshool in Skin Photodamage**
○Yi Yang
Department of Dermatology, West China Hospital, Sichuan University, Chengdu
- E1-2 (EP2-5) A Clinicopathological Study of Keloid Mimickers : 35 Cases from a Taiwan Medical Center**
○Yi-Han Chang¹⁾, Hsing-San Yang¹⁾, Ping-Hsuan Chen²⁾, Chao-Kai Hsu¹⁾
Department of Dermatology, National Cheng Kung University Hospital, College of Medicine, National Cheng Kung University, Tainan¹⁾, College of Medicine, National Cheng Kung University, Tainan²⁾
- E1-3 (EP2-1) A Case of Stevens-Johnson Syndrome Induced by Selpercatinib**
○Yuki Rone¹⁾, Toshihiko Hoashi¹⁾, Aeri Park¹⁾, Saki Otani¹⁾, Mizuki Shiba¹⁾, Fumisa Okano¹⁾, Mami Matsui²⁾, Iwao Sugitani²⁾, Hidehisa Saeki¹⁾
Department of Dermatology, Nippon Medical School, Tokyo¹⁾, Department of Endocrine Surgery, Nippon Medical School, Tokyo²⁾
- E1-4 (EP2-3) Unilateral laterothoracic exanthem in an adult following recombinant zoster vaccination**
○Xinjin Liu, Deyu Song, Xian Jiang
Department of Dermatology West China Hospital, Sichuan University, Chengdu
- E1-5 (EP3-3) Successful Treatment of Kimura Disease with Dupilumab : A Case Report**
○Wenxin Zhang, Dandan Mao, Guangdong Wen, Jianzhong Zhang
Peking University Second School of Clinical Medicine, Beijing
- E1-6 (EP3-5) Real-World Data on the Use of Deucravacitinib in Moderate to Severe Plaque Psoriasis**
○Jiawen Chen, Rongying Chen, Beiqi Lin, Zhixun Xiao, Ting Gong, Chao Ji
Department of Dermatology, the First Affiliated Hospital of Fujian Medical University, Fuzhou
- E1-7 (EP3-6) The Efficacy and Nursing of Combined Treatment of Male Pattern Hair Loss with Traditional Chinese Medicine and Western Medicine**
○Yudan Wang, Tang Wen Long, Lu Yong Hong, He Lin Li, Chen Mu Yang, Huang Hui Qin, Peng Li
Department of Dermatology, Chengdu Second People's Hospital, Chengdu

E1-8 (EP3-1) Adjuvant anti-PD-1 antibody versus observation for stage III acral melanoma of the sole

○Shigeru Koizumi^{1,2)}, Naoya Yamazaki³⁾, Yuki Ichigozaki⁴⁾, Hiroshi Kitagawa⁵⁾, Yukiko Kiniwa⁶⁾, Sayuri Sato⁷⁾, Toshihiro Takai⁸⁾, Reiichi Doi⁹⁾, Takamichi Ito¹⁰⁾, Yasuhiro Nakamura¹⁾

Department of Skin Oncology/Dermatology, Saitama Medical University International Medical Center, Saitama¹⁾, Department of Dermatology, Chiba University, Chiba²⁾, Department of Dermatologic Oncology, National Cancer Center Hospital, Tokyo³⁾, Department of Dermatology and Plastic Surgery, Faculty of Life Sciences, Kumamoto University, Kumamoto⁴⁾, Department of Dermatology, Mie University, Tsu⁵⁾, Department of Dermatology, Shinshu University, Matsumoto⁶⁾, Department of Dermatology, Sapporo Medical University School of Medicine, Sapporo⁷⁾, Department of Dermatology, Hyogo Cancer Center, Akashi⁸⁾, Department of Dermatology, Kurume University School of Medicine, Kurume⁹⁾, Department of Dermatology, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Fukuoka¹⁰⁾

Oral Presentation in English 2

10:00~11:00

Dermatopathology, Dermatologic surgery, Inflammatory disease

.....Chairs : Masahito Yasuda (Gunma University)
Takeshi Fukumoto (Kobe University)

E2-1 (EP4-3) Topical Treatment of Biguanides in Atopic Dermatitis

Jiaying Lin, ○Bingxue Bai

The Second Affiliated Hospital of Harbin Medical University, Harbin

E2-2 (EP4-1) Exercise may improve atopic dermatitis via gut microbiota modulation

○Wanchen Zhao¹⁾, Ge Peng¹⁾, Alafate Abudouwanli¹⁾, Quan Sun¹⁾, Mengyao Yang^{1,2)}, Shan Wang^{1,3)}, Shigaku Ikeda¹⁾, Hideoki Ogawa¹⁾, Ko Okumura¹⁾, Francois Niyonsaba^{1,4)}

Atopy (Allergy) Research Center, Juntendo University Graduate School of Medicine, Tokyo¹⁾, Department of Dermatology, The First Affiliated Hospital of China Medical University, Shenyang²⁾, Department of Dermatology, Beijing Children's Hospital, Capital Medical University, National Center for Children's Health, Beijing³⁾, Faculty of International Liberal Arts, Juntendo University, Tokyo⁴⁾

E2-3 (EP5-5) Retrospective Evaluation of Mucosal Mapping Biopsies for Vulvar Extramammary Paget Disease

○Sayuka Arakawa¹⁾, Yoshio Nakamura¹⁾, Kazuhiro Matsumoto²⁾, Takashi Iwata³⁾, Takeru Funakoshi¹⁾

Department of Dermatology, Keio University, Tokyo¹⁾, Department of Urology, Keio University, Tokyo²⁾, Department of Gynecology, Keio University, Tokyo³⁾

E2-4 (EP5-1) Novel Banana Method to Comprehensive Approach for Surgical Treatment of Glomus Tumor

○Yi-Shan Liu^{1,2,3)}

Department of Dermatology, E-Da Hospital, Kaohsiung, Taiwan¹⁾, Department of Plastic Surgery, Show-Chwan Memorial Hospital, Changhua²⁾, Department of Emergency Medicine, E-Da Hospital, Kaohsiung³⁾

E2-5 (EP5-2) Complete lymph node dissection versus observation for resected stage III acral melanoma

○Sadao Inoue^{1,2)}, Shigeru Koizumi^{1,3)}, Naoya Yamazaki⁴⁾, Yuki Ichigozaki⁵⁾, Hiroshi Kitagawa⁶⁾, Yukiko Kiniwa⁷⁾, Sayuri Sato⁸⁾, Toshihiro Takai⁹⁾, Reiichi Doi¹⁰⁾, Yasuhiro Nakamura¹⁾

Department of Skin Oncology/Dermatology, Saitama Medical University International Medical Center, Saitama¹⁾, Department of Dermatology, Dokkyo Medical University, Shimotsuga²⁾, Department of Dermatology, Chiba University, Chiba³⁾, Department of Dermatologic Oncology, National Cancer Center Hospital, Tokyo⁴⁾, Department of Dermatology and Plastic Surgery, Faculty of Life Sciences, Kumamoto University, Kumamoto⁵⁾, Department of Dermatology, Mie University, Tsu⁶⁾, Department of Dermatology, Shinshu University, Matsumoto⁷⁾, Department of Dermatology, Sapporo Medical University School of Medicine, Sapporo⁸⁾, Department of Dermatology, Hyogo Cancer Center, Akashi⁹⁾, Department of Dermatology, Kurume University School of Medicine, Kurume¹⁰⁾

E2-6 (EP6-4) Trend and cross-national inequity analysis of immune-mediated inflammatory diseases

○Ying Deng

Department of Epidemiology, School of Public Health, Southern Medical University, Guangzhou

E2-7 (EP6-1) Catestatin enhances skin barrier and alleviates atopic dermatitis via Notch1/PKC pathway

○Ge Peng¹⁾, Alafate Abudouwani¹⁾, Wanchen Zhao¹⁾, Quan Sun¹⁾, Mengyao Yang^{1,2)}, Shan Wang^{1,3)}, Yi Tan¹⁾, Ko Okumura¹⁾, Hideoki Ogawa¹⁾, Francois Niyonsaba^{1,4)}

Atopy (Allergy) Research Center, Juntendo University Graduate School of Medicine, Tokyo¹⁾, Department of Dermatology, the First Affiliated Hospital of China Medical University, Taichung²⁾, Department of Dermatology, Beijing Children's Hospital, Capital Medical University, Beijing³⁾, Faculty of International Liberal Arts, Juntendo University, Tokyo⁴⁾

E2-8 (EP6-10) Laser Speckle Imaging : An Advanced Approach for Rosacea Evaluation and Differentiation

○Hongjie Luo, Yukun Wang, Deyu Song, Xian Jiang

Department of Dermatology, West China Hospital, Sichuan University, Chengdu

Oral Presentation in English 3

12:30~13:30

Allergic disease, Autoimmune disease, Congenital disease

.....Chairs : Masahiro Kamata (Teikyo University)
Takuya Takeichi (Nagoya University)

E3-1 (EP7-3) Localized-onset and Delayed Erythema Multiforme after Influenza Vaccination

○Yuki Kobayashi, Umi Tahara, Shuhei Nishimoto

Department of Dermatology, Kawasaki Municipal Hospital, Kawasaki

E3-2 (EP7-6) Case of Contact Urticaria to Clioquinol

○Alicia Wan Ling Lim, Yong-Kwang Tay, Shan-Xian Lee

Department of Dermatology, Changi General Hospital, Singapore

- E3-3 (EP8-4) Successful Management of Herpetiform Pemphigus with Anti-Desmocollin 3 IgG Titers**
 ○Takumi Idetsuka¹⁾, Sayuka Arakawa¹⁾, Chiaki Takahashi¹⁾, Hiroto Horikawa¹⁾,
 Norito Ishii²⁾, Risa Kakuta¹⁾, Yoshio Nakamura¹⁾, Takeru Funakoshi¹⁾,
 Hayato Takahashi¹⁾, Masayuki Amagai¹⁾
 Department of Dermatology, Keio University, Tokyo¹⁾, Department of Dermatology,
 Kurume University, Kurume²⁾
- E3-4 (EP8-3) Eosinophilic fasciitis associated with carpal tunnel syndrome**
 ○Yuki Matsuyama, Shujiro Hayashi, Shown Tokoro, Ken Igawa
 Department of Dermatology, Dokkyo Medical University, Shimotsuga
- E3-5 (EP8-6) The Impact of Urbanization on Psoriasis and Estimates of the Global Burden of Psoriasis**
 ○Chang Sun^{1,2,3)}, Rong Xiao^{1,2,3)}
 Department of Dermatology, Second Xiangya Hospital of Central South University,
 Hunan¹⁾, Clinical Medical Research Center of Major Skin Diseases and Skin Health of
 Hunan Province, Changsha²⁾, Clinical Medical Research Center for Systemic
 Autoimmune Diseases in Hunan Province, Changsha³⁾
- E3-6 (EP8-2) Evaluation of Venous Thromboembolism in Patients with Autoimmune Bullous Diseases**
 ○Maho Kawamoto, Takashi Sakai, Yuriko Sho, Tomoko Yamate, Haruna Hirose,
 Yutaka Hatano
 Department of Dermatology, Faculty of Medicine, Oita University, Yufu
- E3-7 (EP10-1) The First Japanese Case of Acral Peeling Skin Syndrome in a Challenging Diagnostic Context**
 ○Toshihide Higashino¹⁾, Mayu Konomi²⁾, Akiharu Kubo³⁾, Hiroshi Horinosono¹⁾,
 Yoshinori Miura¹⁾
 Department of Dermatology, Self-Defense Forces Central Hospital, Tokyo¹⁾,
 Department of Psychiatry, Self-Defense Forces Central Hospital, Tokyo²⁾, Division of
 Dermatology, Graduate School of Medicine, Kobe University, Kobe³⁾
- E3-8 (EP10-2) Statins for Adult Pachyonychia Congenita Patients**
 ○Sota Itamoto¹⁾, Wei-Ting Tu²⁾, Mika Watanabe¹⁾, Hideyuki Ujiie¹⁾,
 Chao-Kai Hsu^{2,3)}, Ken Natsuga¹⁾
 Department of Dermatology, Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine,
 Hokkaido University, Sapporo¹⁾, Department of Dermatology, National Cheng Kung
 University Hospital, Tainan²⁾, International Center for Wound Repair and
 Regeneration (iWRR), National Cheng Kung University, Tainan³⁾

Oral Presentation in English 4

13:30~14:30

Tumor, Infectious disease, Others

.....Chairs : Taku Fujimura (Tohoku University)
 Motoki Nakamura (Nagoya City University)

- E4-1 (EP9-3) Invasive basal cell carcinoma after breast cancer radiation therapy**
 ○Junna Yamada^{1,2)}, Sei-ichiro Motegi²⁾, Etsuko Okada¹⁾
 NHO Takasaki General Medical Center, Takasaki¹⁾, Department of Dermatology,
 Gunma University Graduate School of Medicine, Maebashi²⁾

- E4-2 (EP9-4) A Case of irAE Myocarditis Following Nivolumab Treatment for Advanced Malignant Melanoma**
○Rana Tokioka, Natsuko Sasaki, Yu Sawada
Dermatology, University of Occupational and Environmental Health, Kitakyushu
- E4-3 (EP9-8) Low lymphocyte count may predict poor response to immune checkpoint inhibitors in melanoma**
○Kohei Yamakawa
Department of Environmental Immuno-Dermatology, Yokohama City University
Graduate School of Medicine, Yokohama
- E4-4 (EP9-10) Circulating Tumor DNA Predicts Immunotherapy Outcomes in Merkel Cell Carcinoma Patients**
○Tomoko Akaike¹⁾, Daniel S Hippe²⁾, Paul Nghiem^{1,2)}
Department of Dermatology, University of Washington, Seattle¹⁾, Fred Hutch Cancer Center, Seattle²⁾
- E4-5 (EP9-11) TGFBR2 neddylation inhibition suppresses melanoma metastasis and BRAF resistance**
○Leon Tsung-Ju Lee, Yuan-Feng Lin
Graduate Institute of Clinical Medicine, College of Medicine, Taipei Medical University, Taipei
- E4-6 (EP9-7) Unveiling Gene Expression Links Between Psoriasis and Melanoma**
○Quan Sun¹⁾, Ge Peng¹⁾, Wanchen Zhao¹⁾, Alafate Abudouwani¹⁾, Mengyao Yang¹⁾, Shan Wang¹⁾, Yi Tan¹⁾, Hideoki Ogawa¹⁾, Ko Okumura¹⁾, Francois Niyonsaba^{1,2)}
Atopy (Allergy) Research Center, Juntendo University Graduate School of Medicine, Tokyo¹⁾, Faculty of International Liberal Arts, Juntendo University, Tokyo²⁾
- E4-7 (EP11-5) Erythema Induratum of Bazin : A Case Report**
○Sri Haryati Ningsi, Widyawati Djamaluddin, Anni Adriani, Andi Hardianty, Khairuddin Djawad, Suci Budhiani
Department of Dermatology and Venereology, Faculty of Medicine, Hasanuddin University, Makassar
- E4-8 (EP12-2) A case of granuloma faciale treated with local steroid injection**
○Mioka Homma, Tatsuya Katsumi, Ryoya Ohashi, Shota Uchida, Izumi Takei, Risa Hagiwara, Riichiro Abe
Department of Dermatology, Niigata University, Niigata

第1日目 5月29日(木) 第13会場 4F 411+412

一般演題 7

9:00~10:00

代謝異常症・肉芽腫症・光線過敏症 座長：村尾 和俊（徳島大）
小野 竜輔（神戸大）

O7-1 (P19-3) 不全型赤芽球性プロトポルフィリン症の1例

前島 えり¹⁾〈まえじま えり〉, 木下 真直¹⁾, 島田 眞路¹⁾, 川村 龍吉¹⁾,
赤坂英二郎²⁾
山梨大学皮膚科¹⁾, 弘前大学皮膚科²⁾

O7-2 (P20-1) 隆起性皮膚線維肉腫 (DFSP) における切除マージンに関する症例集積研究

金子 彰良〈かねこ あきら〉, 梶原 一亨, 木村 俊寛, 澤村創一郎, 牧野 雄成,
増口 信一, 福島 聡
熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学講座

O7-3 (P20-3) 診断に苦慮し全摘生検にて診断し得た粘液線維肉腫の1例

田中 雄也¹⁾〈たなか ゆうや〉, 小原 勇二¹⁾, 石元 達士¹⁾, 木戸 一成¹⁾,
村松 侑大²⁾, 中井 浩三¹⁾
高知大学医学部皮膚科学講座¹⁾, 高知大学医学部附属病院整形外科²⁾

O7-4 (P20-5) 放射線療法と免疫チェックポイント阻害薬が奏効した明細胞肉腫の1例

東海 堅也〈とうかい けんや〉, 金子 彰良, 宮城 大地, 島田 秀一,
梶原 一亨, 牧野 雄成, 福島 聡
熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学講座

O7-5 (P21-8) 当科において経験した皮膚サルコイドーシスの, 過去20年間の変遷

向山 竜人〈むかいやま りゅうと〉, 山本 俊幸
公立大学法人福島県立医科大学医学部皮膚科学講座

O7-6 (P40-3) 多発性骨髄腫に合併し再燃を繰り返す類壊死性黄色肉芽腫の1例

伊藤 一真¹⁾〈いとう かずま〉, 櫻井 恵海¹⁾, 吉田 亜希¹⁾, 岸 晶子¹⁾,
山本 豪²⁾, 林 伸和¹⁾
虎の門病院皮膚科¹⁾, 虎の門病院血液内科²⁾

O7-7 (P22-2) 日光曝露が表皮角層中の生理活性物質に及ぼす影響

道祖友美子^{1,2)}〈さや ゆみこ〉, 村上 有美^{1,2)}, 松中 浩^{1,2)}, 山本 有紀¹⁾,
神人 正寿¹⁾
和歌山県立医科大学皮膚科¹⁾, 常盤薬品工業株式会社ノブ事業部²⁾

O7-8 (P22-1) 児童における紫外線対策行動についての検討—エコチル8歳学童期検査の追加調査より—

三澤 恵¹⁾〈みざわ めぐみ〉, 松村 健太²⁾, 牧野 輝彦¹⁾, 土田 暁子²⁾,
稲寺 秀邦²⁾, 清水 忠道¹⁾
富山大学学術研究部医学系皮膚科学¹⁾, 富山大学学術研究部医学系公衆衛生学²⁾

一般演題 8

10:00～11:00

腫瘍1座長：濱田 利久（国際医療福祉大成田病院）
島内 隆寿（浜松医大）

- O8-1 (P30-3) 我が国における治療抵抗性の進行期菌状糸肉症 6 例に対する造血幹細胞移植効果の検討**
前 琴絵¹⁾〈まえ ことえ〉, 清家 圭介²⁾, 西森 久和^{2,3)}, 浅田 騰²⁾
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚科学分野¹⁾,
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科血液・腫瘍内科²⁾, 広島市立広島市民病院血液内科³⁾
- O8-2 (P30-14) Intravascular large B-cell lymphoma 疑診例に対するランダム皮膚生検の陽性予測因子の検討**
大竹美乃里〈おおたけ みのり〉, 善家由香理, 岡寄 桃子, 久原 章弘,
三井 純雪, 新井 達
聖路加国際病院皮膚科
- O8-3 (P30-17) 遺伝性皮膚肥満細胞症の親子例**
田村 彩華〈たむら あやか〉, 佐藤 絵美, 今福 信一
福岡大学医学部皮膚科学教室
- O8-4 (P30-1) ランダム皮膚生検した症例の最終診断と乳酸脱水素酵素値, 可溶性 IL2 受容体値との関連性の検討**
三井田 博^{1,2)}〈みいだ ひろし〉
新潟県立新発田病院皮膚科¹⁾, まさご皮膚科クリニック²⁾
- O8-5 (P30-2) 表皮向性を伴っていたメトトレキサート関連びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例**
佐藤 聡真¹⁾〈さとう そうま〉, 夏賀 健¹⁾, 須藤 啓斗²⁾, 中川 雅夫²⁾,
遠藤 知之²⁾, 氏家 英之¹⁾
北海道大学大学院医学研究院皮膚科学教室¹⁾,
北海道大学大学院医学研究院血液内科学教室²⁾
- O8-6 (P30-5) JAK 阻害薬導入後に primary cutaneous anaplastic large cell lymphoma を発症した 1 例**
中島 真帆¹⁾〈なかしま まほ〉, 竹中 基²⁾, 佐藤 信也³⁾, 室田 浩之²⁾
長崎大学病院皮膚科・アレルギー科¹⁾,
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学分野²⁾, 長崎大学病院血液内科³⁾
- O8-7 (P30-13) COVID-19 ワクチン接種後, 接種部位に生じた CD30 陽性末梢性 T 細胞リンパ腫の 1 例**
小竹久美子¹⁾〈こたけ くみこ〉, 大嶋雄一郎¹⁾, 渡辺 大輔¹⁾, 高見 昭良²⁾,
足立 崇³⁾
愛知医科大学皮膚科¹⁾, 愛知医科大学血液内科²⁾, 愛知医科大学放射線科³⁾
- O8-8 (P30-16) 成人の右母指に生じた lymphoplasmacytic plaque の 1 例**
眞下 修平¹⁾〈ましも しゅうへい〉, 種瀬 啓士¹⁾, 吉田 憲司¹⁾, 横田 真樹¹⁾,
島田 京香¹⁾, 古屋 佳織¹⁾, 小田 采佳¹⁾, 秦 弘海¹⁾, 石河 晃¹⁾, 大木更一郎²⁾
東邦大学医療センター大森病院皮膚科¹⁾, 大木皮膚科²⁾

一般演題 15

12:30～13:30

腫瘍2座長：岩田 洋平（藤田医大）
並川健二郎（国立がん研究センター中央病院）

- O15-1 (P27-1) Mohs micrographic surgery 111 例を行った検討と日本および世界の実施状況**
鈴木 収二¹⁾〈すずき しゅうじ〉, 船越 建²⁾
高田馬場皮膚科・形成外科¹⁾, 慶應義塾大学医学部皮膚科²⁾

- O15-2 (P27-3) ニボルマブで治療した進行期上皮系皮膚悪性腫瘍 (NMSC) 19 例のまとめ**
石月翔一郎〈いしづき しょういちろう〉, 上原 治朗, 鈴木 魁杜, 芝原 与喜,
松崎友里江, 吉野 公二
がん研究会有明病院皮膚腫瘍科
- O15-3 (P27-2) イミキモド外用が奏効したエクリン汗孔癌の 1 例**
村井 正隆¹⁾〈むらい まさたか〉, 原田 研¹⁾, 三上 花子¹⁾, 山下 あや¹⁾,
木村 温子²⁾, 滝吉 典子¹⁾
青森県立中央病院皮膚科¹⁾, 弘前大学大学院医学研究科皮膚科学講座²⁾
- O15-4 (P27-18) 名古屋市立大学病院における上皮系皮膚悪性腫瘍 10 例に対するニボルマブ治療の検討**
保浦 敬乃〈ほぼ たかの〉, 中村 元樹, 森 雪恵, 安井由希子, 吉満 眞紀,
加納 慎二, 加藤 裕史, 森田 明理
名古屋市立大学病院加齢・環境皮膚科学
- O15-5 (P27-4) 肺腺癌より血行性に転移し細菌二次感染を合併した carcinoma hemorrhagictoides の 1 例**
木村 浩¹⁾〈きむら ひろし〉, 岩崎 一彦²⁾, 丹羽 秀樹³⁾, 上原 一哉²⁾,
山下 邦洋⁴⁾
加賀市医療センター皮膚科¹⁾, 加賀市医療センター呼吸器内科²⁾,
加賀市医療センター病理診断科³⁾, 加賀市医療センター整形外科⁴⁾
- O15-6 (P27-11) 乳房外 Paget 癌と外陰部汗管腫の合併例**
濱川健太郎〈はまかわ けんたろう〉, 有馬 亜衣, 小川 浩平, 宮川 史,
新熊 悟, 浅田 秀夫
奈良県立医科大学付属病院皮膚科
- O15-7 (P29-2) 再発・難治性血管肉腫に対するパクリタキセル・PAI-1 阻害薬併用療法の有効性の検討 : 中間報告**
藤村 卓¹⁾〈ふじむら たく〉, 吉野 公二²⁾, 中村 元樹³⁾, 伊東 孝通⁴⁾,
前川 武雄⁵⁾, 福島 聡⁶⁾, 宇原 久⁷⁾, 神林 由美¹⁾, 浅野 善英¹⁾
東北大学大学院医学系研究科皮膚科学分野¹⁾, がん研有明病院皮膚腫瘍科²⁾,
名古屋市立大学皮膚科³⁾, 九州大学皮膚科⁴⁾,
自治医科大学さいたま医療センター皮膚科⁵⁾, 熊本大学皮膚科⁶⁾, 札幌医科大学皮膚科⁷⁾
- O15-8 (P29-1) メルケル細胞癌におけるセンチネルリンパ節生検の有用性**
中野 英司〈なかの えいじ〉, 緒方 大, 並川健二郎, 山崎 直也
国立がん研究センター中央病院皮膚腫瘍科

一般演題 16

13:30~14:30

腫瘍3座長：木庭 幸子（信州大）
緒方 大（国立がん研究センター中央病院）

- O16-1 (P27-31) Poroma/porocarcinoma における免疫染色を用いた YAP1 融合遺伝子の推測に関する検討**
中川 智絵¹⁾〈なかがわ ともえ〉, 井川 哲子¹⁾, 松尾 梨沙²⁾, 岸部 麻里¹⁾,
山本 明美¹⁾
旭川医科大学皮膚科¹⁾, 松尾皮膚科クリニック²⁾
- O16-2 (P27-33) 当科における進行期乳房外 Paget 病に対するニボルマブの治療効果の検討**
坂本 理佳〈さかもと りか〉, 黒神 祐, 文 省太, 大江 秀一
大阪国際がんセンター

- O16-3 (P27-35) 抗 PD-1 抗体治療を投与した上皮系皮膚悪性腫瘍 8 例の治療効果と臨床的検討**
大野 文嵩〈おおの ふみたか〉, 一木 稔生, 伊東 孝通, 中原 剛士
九州大学大学院医学研究院皮膚科学分野
- O16-4 (P27-37) 根治切除不能な上皮系皮膚悪性腫瘍に対し抗 PD-1 抗体薬を使用した 4 例**
土居 礼一¹⁾〈どい れいち〉, 名嘉眞健太¹⁾, 宮里 太郎¹⁾, 嘉多山絵理¹⁾,
武藤 一考²⁾, 名嘉眞武國¹⁾
久留米大学皮膚科¹⁾, 公立八女総合病院皮膚科²⁾
- O16-5 (P27-38) 肛門管癌による二次性パジェット病一症例報告と本邦報告例の臨床病理学的検討—**
三上 花子¹⁾〈みかみ はなこ〉, 六戸 大樹¹⁾, 諏訪 秀行¹⁾, 吉川 未雪¹⁾,
原 憲司¹⁾, 松崎 康司¹⁾, 赤坂英二郎¹⁾, 三浦 卓也²⁾, 袴田 健一²⁾
弘前大学大学院医学研究科皮膚科¹⁾, 弘前大学大学院医学研究科消化器外科²⁾
- O16-6 (P31-5) 日本の診療データベースを用いた悪性黒色腫患者の医療費の推移の検討**
後藤芽以子¹⁾〈ごとう めいこ〉, 後藤 寛之¹⁾, 備藤 翼²⁾, 河合 稜太²⁾,
廣保 翔¹⁾, 新谷 歩²⁾, 鶴田 大輔¹⁾
大阪公立大学大学院医学系研究科皮膚病態学¹⁾,
大阪公立大学大学院医学系研究科医療統計学²⁾
- O16-7 (P31-2) ICI 投与後に生じた高プロカルシトニン血症を伴うサイトカイン放出症候群と考えた悪性黒色腫の 1 例**
片山 新介〈かたやま しんすけ〉, 吉田 諭, 桑折 信重, 西原 克彦,
八束 和樹, 武藤 潤, 白石 研, 藤澤 康弘
愛媛大学大学院医学系研究科皮膚科学
- O16-8 (P40-5) 多発有棘細胞癌を生じた免疫抑制剤長期投与患者の後天性疣贅状表皮発育異常症が疑われる 1 例**
渡邊 寛人¹⁾〈わたなべ ひろと〉, 鳥山えりか¹⁾, 真柄 梓¹⁾, 鍋嶋 伸浩¹⁾,
打田 和治²⁾
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院皮膚科¹⁾,
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院移植外科²⁾

第1日目 5月29日(木) ポスター展示会場 ホールA/B

医学教育プロジェクト助成 採択施設研究発表・研究費ならびに研究基金受領者授与式および研究発表 16:00～17:30

2022 年度医学教育プロジェクト助成 採択施設研究発表

FZ. アトピー性皮膚炎に関連する医療への平等なアクセスの促進と、すべての医療従事者の負担軽減

小池 雄太¹⁾〈こいけ ゆうた〉, 田崎 典子¹⁾, 服部 尚子¹⁾, 松本 舞¹⁾,
竹中 基¹⁾, 阿部加奈子²⁾, 龍 恵美²⁾, 高島 美和³⁾, 室田 浩之¹⁾
長崎大学病院皮膚科・アレルギー科¹⁾, 長崎大学病院薬剤部²⁾,
長崎大学病院栄養管理室³⁾

令和7 年度日本皮膚科学会基礎医学研究費(資生堂寄付) 受領者授与式

スティーブンス・ジョンソン症候群/中毒性表皮壊死症における PANoptosis の病態解明と治療標的の探索

斎藤 勇輝〈さいとう ゆうき〉
新潟大学大学院医歯学総合研究科分子細胞医学専攻細胞機能講座皮膚科学分野
円形脱毛症の病態機序における性差についての検討
高橋 岳浩〈たかはし たけひろ〉
東北大学病院皮膚科

皮膚バリア破壊による皮膚腫瘍の増殖促進機構の解明

中村 貴之〈なかむら よしゆき〉
筑波大学医学医療系皮膚科

肥満細胞・好塩基球を介さない, IgE による痒み発生機序の解明

端本 宇志〈はしもと たかし〉
防衛省防衛医科大学校医学教育部医学科皮膚科学講座

免疫療法下メルケル細胞癌における三次リンパ様構造の空間的オミクス解析

中村 元樹〈なかむら もとき〉
名古屋市立大学大学院医学研究科加齢・環境皮膚科

腫瘍拒絶抗原特異的 CD8+T 細胞マーカーに基づく PD-1 阻害薬治療の効果予測

平野 智子〈ひらの ともし〉
京都大学大学院医学研究科皮膚科

令和7 年度日本皮膚科学会炎症性皮膚疾患研究費(アッヴィ助成) 受領者授与式

乾癬の病変部非病変部の境界を形成する因子の解明

吉岡 華子〈よしおか はなこ〉
大阪大学大学院医学系研究科皮膚科

令和7 年度日本皮膚科学会皮膚医学研究基金(ロート製薬寄付) 受領者授与式

創傷・代謝による幹細胞記憶と皮膚恒常性の解明

渡邊 美佳〈わたなべ みか〉
北海道大学病院皮膚科

アトピー性皮膚炎における生活環境ストレス応答の網羅的解析

中溝 聡〈なかみぞ さとし〉
京都大学大学院医学研究科先端医療基盤共同研究講座(皮膚科兼任)

令和 6 年度日本皮膚科学会基礎医学研究費（資生堂寄付）受領者研究発表

- SH-1.** 皮膚上皮内における自然免疫系が担う腫瘍免疫の包括的解明
木下 真直〈きのした まなお〉, 小川 陽一, 島田 眞路, 佐藤 卓哉, 川村 龍吉
山梨大学大学院総合研究部医学域皮膚科学講座
- SH-2.** スプライシングによる表皮基底膜タンパクの多様性とその意義の解明
高島 翔太〈たかしま しょうた〉
北海道大学大学院医学研究院皮膚科
- SH-3.** シングルセル解析を用いた IgE 介在性/非介在性アナフィラキシーの病態解明
足立 剛也^{1,2)}〈あだち たけや〉
慶應義塾大学医学部皮膚科学教室¹⁾, 慶應義塾大学病院アレルギーセンター²⁾
- SH-4.** 皮膚の有棘細胞癌における PRAME 発現の有無による予後の推定
大石 京介〈おおishi きょうすけ〉, 前田進太郎, 濱口 儒人, 松下 貴史
金沢大学医薬保健研究域医学系皮膚科学
- SH-5.** Immunoprecipitation-liquid chromatography-tandem mass spectrometry を用いた自己抗原の網羅的解析
桃原真理子〈ももはら まりこ〉
名古屋大学医学部附属病院皮膚科
- SH-6.** 生理活性脂質スフィンゴシン 1 リン酸のアトピー性皮膚炎における特徴的なシグナル経路とその役割の解明
山村 和彦〈やまむら かずひこ〉, 四本 周, 中原真希子, 辻 学,
中原 剛士
九州大学大学院医学研究院皮膚科学分野

令和 6 年度日本皮膚科学会炎症性皮膚疾患研究費（アッヴィ助成）受領者研究発表

- AB.** 糖尿病治療薬が水疱性類天疱瘡を引き起こす機序の解明
氏家 英之〈うじいえ ひでゆき〉
北海道大学大学院医学研究院皮膚科学教室

令和 5 年度日本皮膚科学会皮膚医学研究基金（ロート製薬寄付）受領者研究発表

- RT-1.** 異種移植モデルを用いた乳房外パジェット病に対する新規治療法開発
柳 輝希〈やなぎ てるき〉
北海道大学北海道大学病院皮膚科
- RT-2.** レジリエンスの破綻に起因する乾癬の慢性化・難治化の病態解明
柴田 彩〈しばた さやか〉
東京大学大学院医学系研究科・医学部皮膚科